

# Oguchi 町場7

広報 **おおぐち** あなたと町をつなぐ情報紙

2014  
NO.665



## 今月のPUSH!

### ライトダウンキャンペーン



7月7日(月) 午後8時から10時に全国で実施。照明の一斉消灯をし、天の川を見ながら地球環境の大切さを再認識し、低炭素社会への歩みを実感してみませんか?(関連31ページ)

### 交通安全応援サポーター おおぐち元気戦隊ダッシュマン

愛知県の交通事故死亡者数は11年連続で全国ワースト1位です。「もう11年1位なので、全国ワーストワンを返上しよう!」と呼びかけるダッシュマン。歩行者、自転車、ドライバーは、お互いにしっかり安全を確認して交通安全に心がけましょう。(関連34ページ)

特集 東日本大震災発生から3年 .....	P3
大口町消防団 愛知県消防操法大会出場 .....	P6
国民健康保険・後期高齢者医療加入の皆さんへ .....	P8
まちの話題 .....	P34
Be Ambitious 西村 春花さん(下小口) .....	P37
人の支えになりたい	

# 2014年7月 July

あなたのお手元に災害時の緊急情報をお知らせする！

**あんしん・安全ねっと**

防災・防犯メール配信サービス

携帯電話からの登録方法 携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。

oguchi@entry.mail-dpt.jp



※QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。

※迷惑防止のためのドメイン指定が必要な方はtown.oguchi.lg.jp、アドレス指定が必要な方はbousai@town.oguchi.lg.jpを許可してください。

日	月	火	水	木	金	土
31	6/30	7/1	2	3	4	5
おはなし会(23) さくら総合病院 6		・しなやかお達者の会余野(18) ・10か月児健診(18) ・歩く健康のつどい(18) ・しなやかお達者の会豊田(18)	・3歳児健診(18) ・ポールウォーキング(18) ・西保園庭開放(21) ・心配ごと相談(28)	・母子健康手帳交付説明会(18) ・親子ふれあい広場(31)	・さくら大学(30) ・BCG(18) ・健康相談(18) ・口腔相談(18) ・ひだまりの会(18)	・雑誌のリユース(23) ・夏のおはなし会(23) ・アクアピクス体験(29)
障がい福祉セミナー(17) 神尾外科 13	・大口中保園庭開放(21)	・1歳6か月児健診(18) ・しなやかお達者の会余野(18) ・消費生活相談(28) ・ワークセンター説明会(31)	・歯科健診(18) ・らくらく離乳食教室(18) ・ポールウォーキング(18) ・多重債務者相談(28) ・心配ごと相談(28)	・母子健康手帳交付説明会(18) ・法律相談(28) ・親子ふれあい広場(31)		・愛知駅伝記録会 ・普通教命講習会(27)
江口医院 20	・社会を明るくする運動朗読会(33) やまだクリニック 21	・歩く健康のつどい(18) ・しなやかお達者の会豊田(18)	・4か月児健診(18) ・ポールウォーキング(18) ・南・北保園庭開放(21) ・登記相談(28) ・心配ごと相談(28) ・家庭児童相談(28)	・西保園庭開放(21)	・健康相談(18) ・口腔相談(18) ・ひだまりの会(18) ・若者の就職相談会(28)	
国民健康保険税 休日納税相談(8) 大川外科胃腸科クリニック 27	・子育て相談室(18) ・大口中保園庭開放(21)		・ポールウォーキング(18)		8/1	2

※ ( ) 内はページ数です ※児童センターの行事予定については「児童センターだより」をご覧ください



診療時間

午前9時から正午

午後2時から5時

休日診療

月日	病院・医院名	電話
7月6日	さくら総合病院	95-6711
13日	神尾外科	93-0137
20日	江口医院	93-2626
21日	やまだクリニック	94-1333
27日	大川外科胃腸科クリニック	92-3155

救急医療情報センター(夜間)  
0586-721133

**今月の納付金** 納期限:7月31日(木)

- 固定資産税・都市計画税(2期) ●国民健康保険税(2期)
- 下水道受益者負担金(前納・1期)
- 介護保険料(2期) ●後期高齢者医療保険料(1期)

税務課収納窓口の延長 11日(金)午後7時まで  
開設 27日(日)午前8時30分から午後0時30分

---

**今月の戸籍保険課** 9日(水)  
**窓口延長日** 23日(水) 午後7時まで

業務内容:住民票、印鑑登録証明  
戸籍証明書(謄本、抄本のみ)の発行、印鑑登録事務



# 東日本大震災 発生から3年

震災から3年という月日が経ち、当時のことを思い出す機会も少なくなってきたのではないのでしょうか。被災地の復興はまだまだこれからです。震災を風化させることなく、継続したさまざまな支援が必要です。大口町は継続して復興支援活動をしていきます。引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。

## 東日本大震災 大口町の復興支援

平成23年3月11日(金)午後2時46分に三陸沖を震源とする、マグニチュード9.0、最大震度7という大地震が東日本を襲いました。

多くの尊い命が犠牲となり、また、数多くの家屋が壊滅し、連日変わり果てたまちの姿がテレビに映し出され、日本中が悲しみに沈むとともに、自然の脅威を思い知らされました。

そして、過酷な状況下で不慣れた生活を強いられている人々に、多くの人が何か力になれることは無いかと模索しました。大口町内でも、「我々にできることはないか」「復興支援活動に参加したい」といった声が役場や大口町社会福祉協議会に寄せられました。

同年6月に大口町社会福祉協議会が現地支援のため、岩手県遠野市に『東日本大震災復興支援ボランティア』大口絆つなぐネット』を設け、延べ284人が『遠野まごころネット』を通して、岩手県沿岸部のがれき撤去等の復興支援ボランティア活

動に参加しました。

同年9月には、消防職員、水道職員、町職員などの有志が集まり、大口町NPO登録団体『絆11(イレブン)』が結成され、支援活動をしました。

## 南三陸町へ行政職員派遣

前述した復興支援とは別に、人的被害が大きかった被災地の行政機能をサポートするため、総務省から被災現地へ職員の派遣依頼がありました。

平成24年4月より1年間(半年交代)、大口町と人口規模が約2万人とほぼ同じであった、南三陸町への職員の派遣が決まりました。

翌25年4月から(1年交代)は、町独自の判断で支援を継続中です。現在も南三陸町役場の一員として教育委員会教育総務課での業務に従事しています。



## 派遣職員体験談

### ▼渡邊大介さん

派遣期間 平成24年4月1日から9月30日

Q 南三陸町役場に行くことを決めたときの気持ちは?

A 微力ながらも復興の役に立てたらと思った。

Q 一般の人が、復興の手助けをするには、何をすれば現地の方に喜んでもらえますか?

A 被災地の産品を積極的に購入することや、観光で直接現地を訪れて買い物をすること。

Q 逆に、気を付けた方がいいこととはなんですか?



▲1月10日、大口町を訪問された佐藤南三陸町長

A 風評被害やネット上の『うわさ』に惑わされないこと。

### ▼江口 崇さん

派遣期間 平成24年10月1日から平成25年3月31日

Q 仕事で何か困ったこと、悩んだことはありますか?

A 言葉がわからないことがありました。早口の方が多く、特に地元の方と話すとき聞き取れないことが多かったです。

Q 任務期間中に、何か心に残る出来事がありましたか?

A 平成24年12月にM7クラスの地震があり、津波警報が発令されました。夕方5時ごろで、役場で仕事をしている時でしたが、今まで体験したことがある地震とは違い、揺れている時間が長く、揺れの波(強弱がある)が激しく、本当に驚きました。

そして、訓練ではない災害対策本部が設置され、テレビでは、海岸から離れるよう強い口調で指示が流れ、電話も混線状態で通話が困難な状況がしばらく続いたことがありました。役場は高台にあるため、大丈夫とは

思っていました。震災時にテレビで見た津波が実際に向かって来ると思うと恐ろしく感じました。家族から電話を受けた際には、大丈夫なのか聞かれたときには、思わず泣きそうになってしまったのを覚えています。被害につながる地震は、揺れている時間が非常に長いものなのかと感じました。

**Q** 生活で困ったことはありませんか？

**A** 町内で買い物をする店の閉店時間が早いこと（7時には閉店している）。町内には日用品を購入するスーパーがないため、隣の石巻市、登米市まで片道40キロぐらいかけて買い出（じ）く（ら）い（な）す。

**Q** 南三陸町の復興のために、必要なものはなんでしょうか？

**A** 時間だと思っています。南三陸町は「復興する」ではなく「発展する」として計画を進めています。南三陸町の将来は地元の方々が議論しながら創り上げていくものだと思います。

**Q** 現地で学ばれた教訓はありますか？

**A** 車のガソリンは常に満タンにしておくべきだということ。

**Q** 人生観は変わりましたか？

**A** 家族、仲間の存在の大きさを改めて実感しました。仕事をする上

においても、日常生活を送る上でも、身をもって体感しました。

▼近藤和彦さん

**派遣期間** 平成25年4月1日から平成26年3月31日

**Q** 被災地を訪れたときの気持ちは？

**A** 私が派遣された時点で震災から2年が過ぎた時期でしたが、津波で流された土地を目の当たりにすると、やはり言葉が出てきませんでした。

**Q** 仕事で何か困ったこと、悩んだことはありますか？

**A** 同じ町役場でも仕事のやり方が違うので、基本的な部分から覚えなくてはいけないことに苦労しました。また、通常業務に加えて、震災による業務を探りでこなさなければいけないことも悩みの一つでした。

**Q** 任務期間中に、何か心に残る出来事がありましたか？

**A** 色々ありましたが、津波で被災した戸倉中学校の閉校式が心に残っています。かなりの高台にある学校ですが、こんな高さまで波が来たのかと思うと、本当に想像を絶する災害だったのだなと考え込んでしまったことを覚えています。

**Q** 現地で学ばれた教訓はありますか？

**A** 教訓という訳ではありませんが、やはり現在進行形の復興現場に身を置いたことで、あれだけの震災の被害を受けても、必ず復興はしていくものだと思えるようになりました。何物にも代えがたい経験になったと感じています。

▼現在派遣中 清水 学さん

**派遣期間** 平成26年4月1日から平成27年3月31日（予定）

**Q** 仕事で何か困ったこと、悩んだことはありますか？

**A** 慣れない環境、未経験の仕事、聞き慣れない言葉（方言）の数々（笑）。サポートとして派遣されているのに、その任務を遂行できるかという不安があります。仕事を進めるうえで、『仲間』の重要性を強く感じました。

**Q** 被災地を訪れたときの気持ちは？

**A** 被災地を最初に訪れたのは震災からちょうど1年後の陸前高田市。ちがいが高々と積み上げられ、解体されていない建物がまだ所々にありました。その光景を目にしたとき、鳥肌がたち、言葉を失い、愕然としました。いろいろな思いが湧きあがり、涙ぐんだことを覚えていきます。

それから2年後、震災から3年たった南三陸町が2度目の被災地

訪問。盛土工事中の土地、道路の脇に並ぶ電信柱、ガソリンスタンドやコンビニ。復興商店街があり、養殖業、漁港の再開。

がれきを撤去した後そのままという場所のなかで、ほんの少しですが着実に復興（発展）作業は進んでおり、街に勢い（生氣）が感じられました。

**Q** 南三陸町の復興のために、必要なものはなんでしょうか？

**A** 現地を見ることです。見て、現状を知ること。南三陸町に限定せず、宮城県内の被災地、岩手県や福島県の被災地を自分の目で見てください。まずはそこからです。



▲清水さんの出発を見送る職員

南三陸町役場に派遣された4人の体験談に共通していたのは、「家族や職場の皆さんに支えられて、大変だった





▲南三陸町HP

がとても貴重な経験をさせてもらい感謝している。また、南三陸町は確実に復興している」というものでした。

**取材をとおして**

南三陸町は、最後まで町民に避難を呼びかけて、津波の犠牲になった防災管理課の女性職員、また防災庁舎の屋上で無線アンテナにしがみついて助かった職員の方々の報道が繰り返し流れ、町名が国民の胸に刻まれた町です。

震災から3年という歳月が流れましたが、今も半数近くの世帯の方が仮設住宅に住んでいます。小学校や中学校のグラウンドに建ったままのものが、子どもたちが自由に運動場を使えないなど、いまだに多く

の被災者が不自由な生活を強いられています。本格的な復興はこれからです。

南三陸町は26年度から本格的に始まった復興事業に向け、全国の自治体から約100名の職員が派遣され、復興計画が始動しています。

南三陸町の方々は「この大震災を忘れないで欲しい」「風化させず、後々まで語り継ぎ、教訓にしていいたい」という気持ちを大口町の皆さんに伝えていただきたいと、派遣された職員に話されたそうです。

南三陸町のホームページも、復興に向けての力強さを感じます。江口さんのお話にあった通り、まさに南三陸町は「復興する」のではなく「発展する」ことに向かっていると

実感できるホームページです。そんな中、今私たちに、何ができるのでしょうか？ 体験談によれば、現段階では物資の支援は必要がなく、それよりも、現地へ出かけ観光をする、または現地

の特産品を購入するといった、経済的な支援が一番喜ばれるとのことでした。

派遣された職員から、お薦めのグルメと観光スポットをお聞きしましたので参考にしてください。

**グルメ**

▽渡邊さん 南三陸さんさん商店街のキラキラ丼(季節ごと、店ごとにネタが変わる海鮮丼)

▽江口さん 南三陸さんさん商店街の松原食堂 刺身定食(こちらでは食べられないような新鮮な刺身)

▽近藤さん 南三陸さんさん商店街で食べる海産物(本当に美味しかったです)

▽清水さん やはり海の恵み(海産物)です。鮮度、質が断然違います。ちなみに、5月から8月のキラキラ丼は「うに丼」です。詳しくはウェブで確認してください。



▲南三陸さんさん商店街HP

**観光スポット**

▽渡邊さん 田東山。毎年5月下旬から6月上旬にかけて咲き誇るつつじが綺麗です。また、山頂からは志津川湾から太平洋にかけての豊かな自然の景色が一望できます。

▽江口さん、近藤さん 温泉巡り。南三陸温泉など、東北にはたくさんの温泉があるので、言葉どおり「巡り」です。秘境と呼ばれるような温泉も楽しめます。



▲南三陸町観光協会HP

取材・文/大口町 NPO登録団体 ZOOM

丹羽郡代表

# 大口町消防団出場



指揮者  
長谷川剛 (余野分団)

2番員  
吉田卓平  
(下小口分団)

補助員  
嘉和知卓也 (大屋敷分団)

3番員  
岡田泰典 (秋田分団)

1番員  
舟橋周作 (秋田分団)

## 応援よろしくお願いします

小牧市総合運動場で開催される第59回愛知県消防操法大会小型ポンプ操法の部に、大口町消防団が丹羽郡代表として出場します。

小型ポンプ操法とは、4人(補助員1人)1組で、設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した火点(かてん)と呼ばれる的をめがけて放水し、撤収するまでの一連の操作を速

## 応援バスを運行します

大会当日は、役場から会場まで応援バスを運行します。選手を応援していただける方はもちろん、操法に興味のある方もぜひご来場ください。

日時 8月9日(土)  
出場予定は午前11時頃  
※雨天予備日 8月10日(日)  
場所 小牧市総合運動場(市民球場)

く正確におこなう団体競技です。一人ひとりの技術・機敏な動き・正確な作業等、4人のチームワークが要求されます。出場団員は20代から40代。職業を持つ傍ら、今年1月から約7か月間、週に1〜4日、夜間または早朝に練習を積み重ねてきました。初心に帰り、再び優勝を目指して頑張ります。

(小牧市上末3450-303)

費用 無料

申込みおよび問合せ先 人数把握のため、7月25日(金)までに役場町民安全課へお申し込みください。お申し込み時に集合時間等詳細をお知らせします。

☎95-1111 内線113



貸出  
無料

# 公用車貸出します



## 軽トラック 1台

回数 1団体につき 1回/月まで  
貸出日および時間 土・日・祝日  
午前8時30分から午後5時15分まで



## 青色回転灯装備車 2台

回数 1団体につき 2回/週まで  
貸出日および時間 土・日・祝日  
午前8時30分から午後5時15分まで  
夜間(平日・休日問わず午後6時から9時まで)

### 貸出対象団体

行政区・地域自治組織・大口町地域安全パトロール協議会登録団体・アダプトプログラム登録団体・大口町まちづくり団体・大口町 NPO登録団体

### 貸出対象活動

公益上必要があると認められる次のいずれかに該当する活動

①町が主催、共催または委託する事業に伴う活動 ②環境美化活動 ③防災または防犯に関する活動

※町内での使用に限ります。 ※年末年始は除きます。

※公務で使用する予定がある場合など貸出しできない場合があります。

問合せ先 行政課 ☎95-1111 内線181

## 総務省と経済産業省は、7月1日に、平成26年経済センサス-基礎調査と平成26年商業統計調査を一体的に実施します。

経済センサス-基礎調査は、事業所および企業の活動状況を調査し、すべての産業分野における事業所および企業の従業者規模等の基本的構造を全国および地域別に明らかにすること、各種統計調査の基礎となる母集団情報の整備を図ることを目的として実施します。

商業統計調査は、商業を営む事業所について、産業別、従業者規模別、地域別等に従業者数、商品販売額等を把握し、我が国商業の実態を明らかにし、商業に関する施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。

### 統計調査員が調査票の配布、回収にお伺いします

ので、二つの統計調査にご理解とご協力をお願いします。

問合せ先 行政課 ☎95-1111 内線183

あなたの回答が、  
日本経済の力になる!

平成26年 7月1日 (火) 経済センサス-基礎調査 商業統計調査

オンライン回答も  
できます。

◎全国すべての事業所、企業が対象となります。  
◎調査票は平成26年6月末日までにお届けします。7月1日以降に届出をお願いします。  
◎統計法に基づく調査で、調査票に記入して提出する義務があります。◎調査に関するすべての情報は保護されます。

経済センサス 商業統計調査 <http://e-census-syogyo-stat.go.jp/>



総務省・経済産業省・愛知県・大口町からの  
お知らせです

## 国民健康保険証を更新します

現在交付されている保険証の有効期限は**7月31日(木)まで**です。新しい保険証は、7月中旬に「簡易書留」で送付します。



### 保険証の有効期限にご注意ください

国民健康保険証の有効期限は、基本的に8月1日から翌年の7月31日までとなっています。ただし、次に該当される方は有効期限が異なりますのでご了承ください。

- ▽75歳になる方
  - ▽70歳になる方
  - ▽退職者医療被保険の本人または扶養者が65歳になる方
- 詳しくは、戸籍保険課へお問い合わせください。

## 納税相談をおこないます

国民健康保険税の納付についてお困りの方に対し、納税相談をおこないます。お手元に納税通知書が届きましたら、戸籍保険課へお越しください。また、平日役場へお越しただくことのできない方のために、下記の日程で休日納税相談をおこないますのでご利用ください。

**国民健康保険税 休日納税相談**

日時 7月27日(日)  
午前8時30分から午後0時30分

場所 役場 戸籍保険課

## 入院などで医療費が高額になる方へ

医療機関で1か月に支払った窓口負担が自己負担限度額を超えた分は、後日申請により高額療養費として払い戻されますが、受診時に「限度額適用認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関に提示することにより、自己負担限度額までの負担ですみます。

※「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、あらかじめ戸籍保険課の窓口へ申請して交付を受けなければなりません。

請じて交付を受けてください(保険証と印かんを持参してください)。

※現在交付されている認定証の有効期限は7月31日(木)までです。引き続き認定証の必要な方は、戸籍保険課窓口で申請してください。

※国保税を滞納していると、認定証の交付を受けられません。

自己負担限度額	受診するときに必要なもの	
150,000円+1% (83,400円)	保険証、 限度額適用認定証	上位所得者 (基礎控除後の所得が 600万円超)
80,100円+1% (44,400円)	保険証、 限度額適用認定証	一般
35,400円 (24,600円)	保険証、 限度額適用・標準負担 額減額認定証	低所得者 (住民税非課税世帯)

※自己負担限度額の「+1%」は、実際にかかった医療費の総額が、上位所得者500,000円、一般267,000円を超えた場合に、超過額の1%を追加するという意味です。

※( )内は、年4回以上該当した場合の4回目以降の金額です。

※平成27年1月から高額療養費制度の改正が予定されています。



# 平成26年度 後期高齢者医療保険料が決定しました

7月に「後期高齢者医療保険料額決定通知書兼納付通知書」を送付します

## 保険料の支払方法・納期

▽原則、特別徴収（年金からの差し引き）となります。ただし、特別徴収の対象となる年金の額が年間18万円未満の方、もしくは介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が年金額の2分の1を超える場合は、特別徴収にはなりません。

なお、手続きの都合上、後期高齢者医療の被保険者になってすぐには特別徴収にはなりませんので、最初は普通徴収（納付書等での個別納付）、途中からは特別徴収となります。

▽年金からの差し引きにならない方については、普通徴収（納付書等での個別納付）となります。便利な口座振替も利用できますので、戸籍保険課窓口または町税等取扱金融機関へお申し込みください。普通徴収の納期は、7月から翌年2月までの各月です。

## 保険料の計算方法

保険料額は、一人ずつ均等に負担していただく「均等割額」と、所得に応じて負担していただく「所得割額」の合計額です。なお、一人あたりの上限額は570,000円です。

$$\text{保険料額} = \text{均等割額 } 45,761\text{円} + \text{所得割額 } (\text{総所得金額等} - 330,000\text{円}) \times 9.00\%$$

## 均等割額の軽減について

4月1日現在の世帯状況において、同じ世帯に属する「世帯主」と「後期高齢者医療被保険者」の総所得金額等の合計額により均等割額が減額されます。ただし、年金所得については、特例としてさらに15万円が控除されます。

総所得金額等の合計が33万円以下の世帯で、同一世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下でその他各種所得がない世帯（例えば給与収入等がある場合、控除後の所得が0円の場合です）	→	均等割額を9割減額	軽減額 (41,185円)
総所得金額等の合計が33万円以下の世帯	→	均等割額を8.5割減額	(38,897円)
総所得金額等の合計が33万円 + (24.5万円 × 被保険者数) 以下の世帯	→	均等割額を5割減額	(22,881円)
総所得金額等の合計が33万円 + (45万円 × 被保険者数) 以下の世帯	→	均等割額を2割減額	(9,153円)

## 所得割額の軽減

賦課のもととなる所得金額が58万円以下の方は、所得割額が50%軽減されます。

## 被扶養者だった方の特例

後期高齢者医療の被保険者になる前に、会社の健康保険や共済組合等の被扶養者（国民健康保険および国民健康保険組合加入者を除く）だった方は、保険料の均等割額が9割減額され、所得割は課せられません。



問合せ先 役場 戸籍保険課

☎ 95-1111 内線151

## 後期高齢者医療制度の

### 保険証を更新します

現在交付されている保険証の有効期限は7月31日(木)までです。新しい保険証は、7月中旬から下旬にかけて簡易書留で送付します。

新しい保険証は、旧保険証の灰色から**オレンジ色**に変わります。有効期限を過ぎた保険証は使用できません。8月1日(金)以降に医療機関等で受診するときは、必ず新しい保険証を提示してください。

住民登録地と異なる場所へ保険証の郵送を希望する場合は、申請が必要ですが(すでに「送付先変更申請書」を提出されている場合は、改めて申請する必要はありません)。

印かんと写真付きの身分証明書をお持ちの上、戸籍保険課で申請してください。なお、送付先を住民登録地へ戻す場合にも申請が必要です。

## すこやか健康診査を受けましょう

実施期間

7月1日(火)～10月31日(金)

7月から健康診査が始まります。ご自身の健康状態や日ごろの生活習慣を確認し、すこやかな生活を送るため、この機会にぜひ受診しましょう。

**受診場所** 大口町・扶桑町内の医療機関

**受診方法** 事前に医療機関に予約し、健康診査記録票・保険証等を持参の上受診してください。詳しくは事前に送付した通知書をご覧ください。



## 各種医療費受給者証をお持ちの方へ

▽後期高齢者福祉医療費受給者証をお持ちの方へ

後期高齢者福祉医療費受給者証の有効期限が、今年の7月31日までとなっています。対象の方には7月中旬に通知しますので、期日までに手続きをしてください。



▽母子家庭等医療費受給者証をお持ちの方へ

母子家庭等医療費受給者証を8月に更新します。対象者には7月中旬に通知しますので、期日までに手続きをしてください。

なお、母子家庭等医療費受給者証については、所得制限がありません。

**所得制限**  
 ▽扶養0人の場合 192万円  
 ▽扶養1人の場合 230万円

▽扶養2人の場合 268万円  
 ▽扶養3人の場合 306万円  
 ▽扶養4人の場合 344万円

現在、所得制限超過により受給要件に該当していない方で、平成24年に比べ、平成25年分の所得が減少したことにより受給要件に該当すると思われる方は、役場戸籍保険課へお問い合わせください。



# 務 税 だより



## 収納窓口の開設

日時 7月27日(月) 午前8時30分から午後0時30分まで開設  
7月11日(金) 午後7時まで延長  
※役場正面玄関からお入りください。

## 納税は便利な口座振替で

銀行などのキャッシュカードをお持ちであれば、役場税務課窓口で簡単に申請手続きができます。  
※申請時、暗証番号の入力が必要です。  
※手続きができない金融機関等もあります。

## 税に関する手続きのお知らせ

▽家屋を取り壊したら  
登記あり家屋 法務局(春日井市)で滅失登記をしてください。  
登記なし家屋 役場税務課で取り壊し届を提出してください。

▽自動車等を廃車・譲渡したら  
原動機付自転車および小型特殊自動車 ナンバープレート・印かん・標

識交付証明書を持参し、役場税務課で手続きをしてください。

▽自動車等を購入したら  
原動機付自転車および小型特殊自動車

印かん・販売証明書または譲渡証明書を持参し、15日以内に役場税務課で手続きをしてください。  
※住所など申告事項に変更があった場合も手続きをしてください。

▽原動機付自転車および小型特殊自動車以外の手続き場所

※三輪および四輪以上の軽自動車  
軽自動車検査協会愛知主管事務所 小牧支所  
※二輪小型自動車・普通車  
中部運輸局愛知運輸支局 小牧自動車検査登録事務所

※軽二輪自動車(126CCから250CC)  
愛知県軽自動車協会小牧分室  
※車両ごとに異なります。

## 家屋調査にご協力を

今年中に新築・増築した物件については、来年度から固定資産税の課税対象となるため、家屋調査をおこなっています。

これは、建物の構造や使用資材を調査して、来年度の固定資産税を算出するためのものです。事前に調査日時を調整し、当日は職員が訪問して

おこないます。

調査時には、家の中に入らせていただきます。図面などの書類や各部屋を見させていただきますので、ご協力

をお願いします。

問合せ先 役場 税務課

☎95-1111 内線118

## 生涯学習講座の講師募集

生涯学習課では「だれでも どこでも 気軽に学べる」をモットーに、さまざまな分野でいろいろな講座を開催しています。

さらに、町民の方から「こんな講座をやってみたい。または、こんな講座を体験してみたい」などの率直なご意見を伺い、これからより一層、講座内容の充実を図りたいと考えています。そのため、講座の講師を募集しています。生涯学習課(中央公民館2階)窓口にて受け付けます。

期間 7月2日(休)から随時受付しています。

問合せ先 生涯学習課 中央公民館2階(月・火・祝日 休み)  
☎95-3155 ☎95-6755



## 大口町元気なまちづくり事業 電子オルガンコンサート 未来へのシンフォニー

安井正規 電子オルガンコンサートを開催します。オルガンの響きをお楽しみください。  
日時 8月2日(土) 午後1時30分から  
場所 ほほえみプラザ1階 多目的室  
定員 75名  
参加費 500円  
※中学生までは200円  
主催 集まれ! まちの芸術家たちの会  
後援 大口町教育委員会  
申込みおよび問合せ先  
NPO法人まちなっと大口  
☎22-6642  
NPO法人子どもと文化の森  
☎94-1223

# 臨時的な給付金・手当が支給されます

## イメージ

### 臨時福祉給付金 (国制度)

所得の低い方の負担を緩和します。

### 子育て世帯臨時特例給付金 (国制度)

子育て世帯の負担を緩和します。

消費税率の引上げに際し、所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として実施します。

消費税率の引上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えをはかる観点から、臨時的な給付措置として実施します。

#### 低所得世帯 対象者

単身世帯・フリーター

高齢者世帯

子どもがみんな  
高校生以上の世帯

#### 中所得世帯

対象者

中学生以下の子がいる世帯  
(子育て世帯)

臨時福祉給付金の対象

### 子育て支援減税手当 (愛知県制度)

消費税率の引上げが子育て世帯の負担を重くし、次代を担う児童の健全育成に影響をおよぼすことのないよう特に子育て世帯を支援するため、国の給付金に加えて愛知県内にお住まいの子育て世帯に手当を給付します。

注) 「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」は、受け取ることができるのはどちらか1つの給付金です。

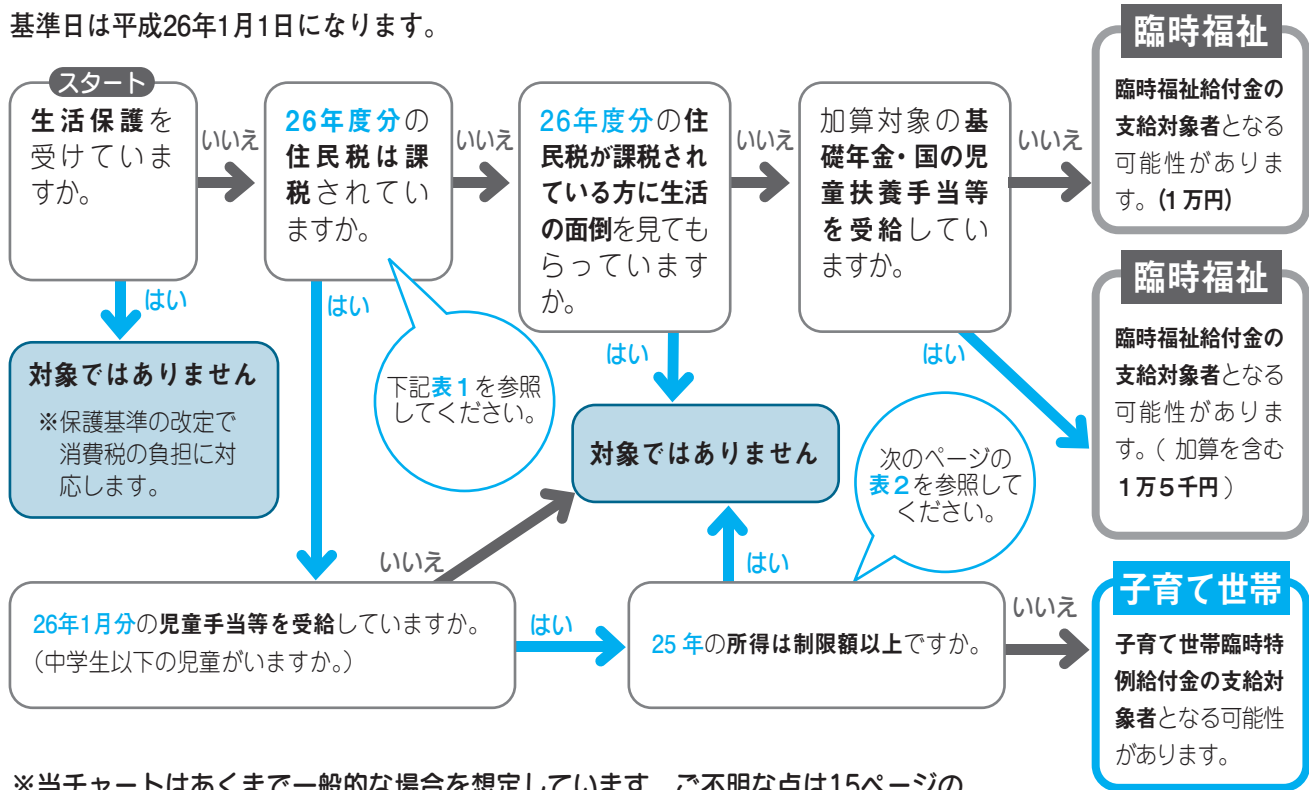
※町のホームページも参考にしてください。 <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>





臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の対象者診断チャート

基準日は平成26年1月1日になります。



※当チャートはあくまで一般的な場合を想定しています。ご不明な点は15ページの問い合わせ先までお尋ねください。

臨時福祉給付金 支給要件

**支給対象者** ●平成26年度分の住民税が課税されていない方が対象です。  
 ただし、  
 ●課税されている方に生活の面倒をもらっている場合  
 ●生活保護の受給者である場合 など

**支給額** ●1人につき 10,000円(1回限り)  
 ●下記の《加算対象者》は1人につき 5,000円を加算

加算対象者

- 高齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金等の受給者 ※1
- 児童扶養手当(国制度のみ) 特別障害者手当等の受給者など ※2

※1 平成26年3月分の受給権があり、4月分または5月分の年金の支払いがある方が対象です。  
 ※2 平成26年1月分の手当等を受給している方が対象です。

表1 住民税が課税されない所得水準の目安(非課税限度額)

(給与所得者)		(公的年金等受給者)		
区分	非課税限度額※(給与収入ベース)	区分	非課税限度額※(年金収入ベース)	
単身	100万円	単身	65歳以上	155万円
夫婦	156万円		65歳未満	105万円
夫婦子1人	205.7万円	夫婦	65歳以上	211万円
夫婦子2人	255.7万円		65歳未満	171.3万円

※生活保護基準の1級地(東京都23区等)における非課税限度額

## 子育て世帯臨時特例給付金 支給要件

- 支給対象者** ● 次のどちらの要件も満たす方が対象です。
- ① 平成26年1月分の**児童手当・特例給付※**を受給
  - ② 平成25年の所得が**児童手当の所得制限限度額未満**（表2の限度額目安未満かどうか）  
※特例給付とは、所得が高額な方について、児童1人当たり月額5,000円を支給しているものです。

- 対象児童** ● 支給対象者の平成26年1月分の**児童手当・特例給付の対象**となる児童  
ただし、●「臨時福祉給付金」の対象となる児童  
●生活保護の受給者となっている児童 などは除きます。

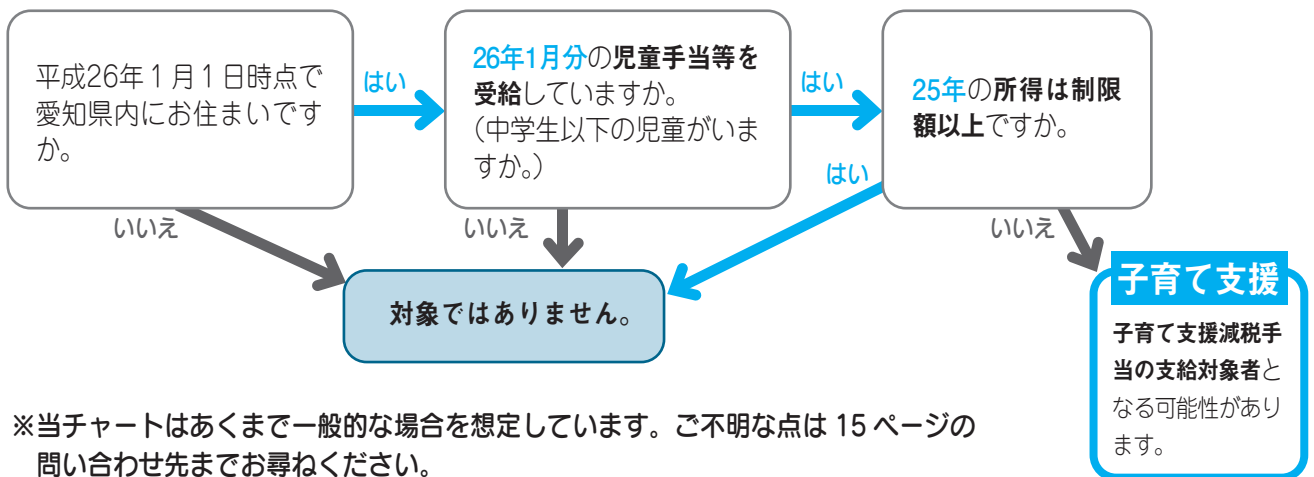
- 支給額** ● 対象児童1人につき **10,000円**（1回限り）

**表2** 児童手当の所得制限限度額（給与収入ベース）

区分（扶養親族等の数）	限度額目安※（給与収入ベース）
子1人（1人）	875.6万円
夫婦1人（2人）	917.8万円
夫婦子2人（3人）	960万円



## 子育て支援減税手当の対象者診断チャート



※当チャートはあくまで一般的な場合を想定しています。ご不明な点は15ページの問い合わせ先までお尋ねください。

## 子育て支援減税手当 支給要件

- 支給対象者** ● 次の全ての要件も満たす方が対象です。
- ① 平成26年1月1日時点で**愛知県内にお住まいの方**
  - ② 平成26年1月分の**児童手当・特例給付※**を受給
  - ③ 平成25年の所得が**児童手当の所得制限限度額未満**（表2の限度額目安未満かどうか）  
※特例給付とは、所得が高額な方について、児童1人当たり月額5,000円を支給しているものです。

- 対象児童** ● 支給対象者の平成26年1月分の**児童手当・特例給付の対象**となる児童  
※「臨時福祉給付金」の対象となる児童や生活保護の受給者となっている児童なども対象です。

- 支給額** ● 対象児童1人につき **10,000円**（1回限り）



## 申請方法

### 受付場所・時間

大口町健康福祉部 福祉こども課（ほほえみプラザ1階）  
午前8時30分から午後5時15分（土、日、祝日除く）

### 受付期間

平成26年7月7日（月）から12月26日（金）  
※ 郵送の場合は平成26年12月26日（金）必着  
※ 期間を過ぎると給付金を受け取れなくなります。  
必ず期間内に申請してください。

### 提出書類

申請書（各給付金について対象と思われる方に7月初めに送付します）

※ 公務員の方の子育て世帯臨時特例給付金および子育て支援減税手当に係る申請書については、受給状況証明書と併せて勤務先で配布されます。

#### 本人確認書類

代表で申請される方の写真付住民基本台帳カード、運転免許証、旅券・在留カード等の写し  
他の支給対象者については、健康保険証の写しでも可

#### 指定した口座が確認できる書類

金融機関名、口座番号、口座名義人（カナ）がわかる通帳やキャッシュカードの写し

【子育て世帯臨時特例給付金】：児童手当の受取口座を指定する場合は上記の確認書類は不要です。

【子育て支援減税手当】 ただし、公務員の方は口座情報が確認できる書類が必要です。

#### 外国人住民の方

在留カードや特別永住者証明書の写し（子育て世帯の方は、対象児童の分のみ）

## 給付金の受取方法

- 臨時福祉給付金については、申請書に記載した指定口座に入金されます。
- 子育て世帯の方については、原則、児童手当の振込口座に入金されます。
- ※ 子育て世帯の方で、児童手当の口座を廃止した等、それと異なる口座（支給対象者名義に限る）を希望する方は必要な書類がありますので事前にご相談ください。

## ご注意

- 国の給付金について、受け取ることができるのはどちらか1つの給付金です。
- 原則として、受付期間外の申請や平成26年1月1日時点で大口町に住民票がない方の申請は受け付けられませんのでご注意ください。  
※ 一定の住居を持たない方でいずれの市区町村にも住民票がない方については、平成26年1月2日以降であっても大口町で住民票の手続きをおこなえば申請をおこなうことができます。  
※ DV被害者や児童福祉施設等に入所している児童等で、他の市区町村から住民票を移さずに大口町にお住まいの方については、大口町で申請を受け付けることができますのでご相談ください。
- 申請期間などは、各市町村により異なります。大口町以外が申請先となる方は、事前にその市区町村に問い合わせるか、ホームページなどで確認するようにしてください。
- 老齢基礎年金など、臨時福祉給付金の加算対象の年金・手当等の裁定等の請求が可能で、まだおこなっていない方は、平成26年9月30日までに裁定等の請求をおこなっていただく必要があります。  
※ 13ページの加算対象者の要件に関する説明部分もお読みください。

### 問合せ先

- 申請方法に関する問合せ先 大口町健康福祉部 福祉こども課 ☎94-1222
- 制度に関する問合せ先 厚生労働省 2つの給付金に関する専用ダイヤル ☎0570-037-192  
愛知県 子育て支援減税手当コールセンター ☎052-954-6248



みんなで進める!

No.2

# 健康おおぐち21 第二次計画

今回は、【アルコール分野】について紹介します。

平成24年におこなった健康や生活習慣等に関するアンケート調査結果では、眠りを助けるために睡眠剤や安定剤などの薬やアルコールを使っている人は12.1%、性別で見ると女性に比べて男性のほうが高い傾向がありました。

また、使用している睡眠補助品等の内訳は、睡眠剤や安定剤が半数、残り半数はアルコールを利用している実態がありました。

飲んだアルコールは胃や小腸から吸収され最終的に肝臓へ運ばれます。アルコールは肝臓で代謝され、アセトアルデヒドに分解されます。アセトアルデヒドはお酒を飲んだ時に顔が赤くなったり動悸や吐き気、頭痛などの原因となるものです。

アルコール20gの分解に必要な時間の目安に個人差はありますが、男性で4時間・女性で5時間といわれます。

◆例えば◆

ビール中瓶(500ml)を3本飲むと、アルコールは体内に12時間留まり、次の日も飲酒運転になることがあります。

寝る前にお酒を飲むと体は休まりません。睡眠補助品としては使わないようにしましょう。

## アルコール分野(いちおし事業) 楽しく健康的に飲めるお酒の量を守る

節度ある適度な飲酒は  
1日平均 純アルコールで  
約20g程度

■過度の飲酒による健康被害■

- ・脳の萎縮 ・胎児性アルコール症候群(知能障害、発達障害)
- ・アルコール依存症 ・脂肪肝 ・肝硬変 ・痛風 ・食道炎
- ・高血圧や糖尿病の悪化 ・むし歯や歯周病

お酒の種類	ビール (中瓶1本500ml)	清酒 (1合180ml)	ウイスキー ブランデー (ダブル60ml)	焼酎(35度) (1合180ml)	ワイン (1杯120ml)
アルコール度数	5%	15%	43%	35%	12%
純アルコール量	20g	22g	20g	50g	12g

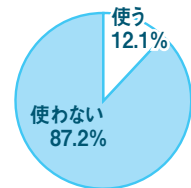
※純アルコール量=飲んだ量(ml)×度数(15度もしくは15%なら0.15)×0.8

(厚生労働省「健康日本21」より引用)

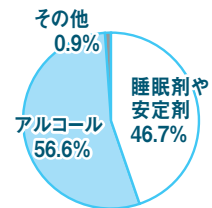
保 健  
センター  
だより



●睡眠補助品等を使いますか?



●使用している睡眠補助品等は何か?



今月の健康俳句

京御膳舌鼓して春惜しむ

土川喜一郎

幸せの笑みいつぱいの土曜午後

土田千恵子

※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。

### 神経難病患者家族教室

保健所では神経難病の患者さんとその家族を対象に教室を開催します。今回は音楽療法をテーマに、リズムに合わせて声を出したり体を動かしたり等と、楽しい内容になります。ご参加ください。

日時 7月18日(金) 午後2時から4時まで

内容 音楽療法 「リズムに乗って体を動かしましょう」

講師 すずらん音楽療法研究所 市川三穂さん

会場 江南市布袋ふれあい会館 (江南市布袋町東359)

参加費 無料

申込み期限 6月25日(水)から7月16日(水)まで

申込みおよび問合せ先

江南保健所 健康支援課

地域保健グループ(難病担当)

☎5612157



## がんばります 高齢者福祉協力員です

4月からの新しい高齢者福祉協力員が、町長から委嘱されました。高齢者福祉協力員は、在宅で生活している要支援・要介護認定者やその介護者を支えることを目的に活動



をおこなっています。ご自宅を訪問した時には、どうぞお気軽にご相談等してください。個人情報については、堅く守ります。

(敬称略)

前 列	三 輪	舟 橋	社 本	水 野	三 輪	伊 藤	三 輪	後 列	安 藤	三 輪	渡 辺	伊 藤	酒 井	坂 井	井 上	松 本
幾 子	み ち よ	良 子	多 三 男	賀 子	邦 子	和 子	文 子	伊 智 代	三 枝	三 枝	三 枝	三 枝	三 枝	三 枝	三 枝	三 枝
(南 小 学 校 区)	(南 小 学 校 区)	(南 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(西 小 学 校 区)	(西 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(南 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(北 小 学 校 区)	(西 小 学 校 区)	(西 小 学 校 区)	(南 小 学 校 区)	(西 小 学 校 区)

## こんにちは!

高齢者と障がい者の総合相談窓口の大口町地域包括支援センターです。

「一人じゃないきつと見つかるそのヒント」～大人も子どもも、やれることを考える～」

と題して、今年度も障がい福祉セミナーをおこないます。

「ご家族やお子さんの障がいや発達のこと、今の関わり方でいいのか、他のご家族はどうしているの?」「同じような経験をした人はいないかなあ」など、不安や悩みをかかえこんでいませんか?

このセミナーでは、小グループに分かれ、講師の進行のもと、座談会形式で意見交換・交流をしながら一緒にその「ヒント」を探ります。

日時 7月13日(日) 午後1時から4時

場所 ほほえみプラザ1階 多目的室

対象 親族に知的障がいや発達障がいのある方

講師 社会福祉法人養楽福祉会 地域サポートセンター

尾張北部地域アドバイザー 綱川 克宜さん

相談支援専門員 山中利宏さん

託児および託児料金 6か月から小学3年までのお子さんの託児をおこないます(町内にお住まいの方のみ)。

お子さん1人につき 3000円

申込締切 7月10日(木)

このセミナーはグループ編成の関係上、事前に申し込みが必要です。セミナー参加および託児のお申し込み、お問い合わせは左記へご連絡ください。

問合せ先

大口町地域包括支援センター  
大口町下小口七丁目21番地

(おおくち福祉会敷地内)  
大口中学校東側 ☎94-2227

膠原系難病患者家族教室

保健所では、膠原系難病の患者さんとその家族を対象に医療講演会を開催します。専門医の先生から病気のことや日常生活上での工夫点等を講義いただき、皆さんの質問にも答えていただきます。参加希望の方、関心のある方は、ご連絡ください。

日時 7月14日(月) 午後2時から4時まで

内容 医療講演会「膠原病の理解と療養生活上のポイント」

講師 藤田保健衛生大学病院 小野田覚さん

会場 江南保健所 3階大会議室

参加費 無料

申込み期限 6月30日(月)から7月9日(水)まで

申込みおよび問合せ先

江南保健所 健康支援課

地域保健グループ(難病担当)

☎56-2157



行事	日/曜	受付時間	対象者等
ほほえみプラザ(健康文化センター)2階 保健センター	BCG予防接種	11(金)	午後1:00~1:20 平成26年2月生まれ(予診票、母子手帳を持参) ※対象以外は要予約
	4か月児健診	23(水)	午後1:00~1:20 平成26年3月生まれ ※助産師の母乳相談もあります(4か月児健診対象者以外は要予約)
	10か月児健診	8(火)	午後1:00~1:20 平成25年9月生まれ
	1歳6か月児健診	15(火)	午後1:00~1:20 平成24年12月生まれ
	3歳児健診	2(水)	午後1:00~1:20 平成23年6月生まれ
	2歳3か月児歯科健診	16(水)	午後1:00~1:20 平成24年4月生まれ (母子手帳、コップ、歯ブラシ、タオルを持参)
	母子健康手帳交付説明会	3(木) 17(木)	午前9:40~9:50 母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導 (妊娠届出書を持参)
	子育て相談室	28(月)	午前9:00~11:00 身長・体重測定、育児・発育・発達相談 ※要予約
	らくらく離乳食教室	16(水)	午前9:45~10:00 離乳食前・中期のお話とデモンストレーション ※要予約
	保健師・栄養士による健康相談	11(金) 25(金)	午前9:30~11:30 生活習慣病予防、食生活改善、その他健康についての相談 ※第1・3金曜日は戸籍保険課でも相談できます。
	歯科衛生士による口腔相談	11(金) 25(金)	午前9:30~11:30 歯についての悩みや、歯のお手入れ方法などの相談 ※要予約
	歩く健康のつどい	8(火) 22(火)	午前9:30~9:45 ストレッチ体操、1時間歩行など
	ポールウォーキング自主活動	毎週水曜日	午前9:30~11:00 ポール体操とポールウォーキング ※予約不要(雨天中止)
地域での介護予防	ひだまりの会 (中小口地区コミュニティーセンター)	11(金) 25(金)	午前10:00 外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。  介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
	しなやかお達者の会 (余野学共施設)	1(火) 15(火)	
	しなやかお達者の会 (豊田学共施設)	8(火) 22(火)	



# 夏休みチャレンジ講座

活動団体の皆さんによる講座です

8月7日(木)

場所および時間／ほほえみプラザ4階 ほほえみホール  
午前の部 午前9時30分集合 / 午後の部 午後1時集合

午前の部 (午前10時から正午)		
①親子イタリア料理教室 	講師／車椅子シェフ 定員20名(小学生以上の親子) 参加費 一人500円	親子で一緒にイタリアの文化を学びながら料理を作りませんか? メニュー／アボカドのリゾット&キャラメルアーモンドの焼き菓子 ※卵、小麦粉のアレルギーの方は、申し込み時にお知らせください。
②スイーツデコ	講師／アトリエ・ビー 参加費(2コ) 300円 園児以上(低学年以下は親子参加)	ヘアピン、ヘアゴム、ペットボトルキャップを作ろう!
③かんたん中国語	講師／中国語クラブ 小学生以上～大人	日本語と中国語でしおりを作ってみよう。
④エコクラフトでカゴ作り	講師／NPO法人まみーぽけっと 園児以上(低学年以下は親子参加) 定員30名 参加費(1コ) 300円	エコクラフト(紙バンド)で、カゴを作り、おしゃれに飾ろう。
⑤ドライアイスで遊ぼう	講師／NPO法人子どもと文化の森 小学生以上(1・2年生は親子参加) 定員12組 参加費(1組) 200円	ドライアイスの簡単な実験を楽しもう。 
⑥「よく飛ぶ飛行機」 工作教室	講師／大口少年少女発明クラブ 小学生(低学年は親子参加) 定員20組 参加費(1コ) 100円	垂直飛行機、傘袋ロケットなどを作ろう。 
⑦お手玉あそび	講師／大口さくらメイド 誰でも 定員20名	お手玉あそびを楽しくマスターしよう。 
⑧楽しく「いけ花」体験	講師／集まれ!まちの芸術家たちの会 園児以上(低学年以下は親子参加) 定員20組 参加費(1セット) 200円	切り花でモビールかレリーフを創ろう。(モビール、レリーフ各10組) 
午後の部 (午後1時30分から3時30分)		
⑨伝統芸能 「桶(おけ)打ち」体験	講師／平成民歌クラブ 定員10名 高学年以上	めずらしい伝統芸能の「桶(おけ)打ち」。和太鼓の音が全身にひびきます。お祭りや和太鼓が好きなお子、ぜひご参加ください。こんな体験は他ではできない!
⑩プレスレット作り	講師／まちなっと大口 参加費300円	かわいいピースでオリジナルのプレスレットを作ろう。 
⑪「わくわくクレープ作り」と「英語であそぼう」	講師／サラダボール Co. 定員24人 小学生以上 参加費(一人)200円	クレープ作りと英語のカードゲームをします。 ABC~
⑫レッツチャレンジ! 心肺蘇生	講師／ウィル大口スポーツクラブ 10組20名 小学生親子	親子で心肺蘇生の体験をおこないます。いざというときの心肺蘇生の方法を専用の人形を使って身につけよう。 
⑬楽しく「おりがみ」講座	講師／おりひめ 定員20名 幼児以上(未就学児は親子で)	年齢に合わせた楽しいおりがみ教室。一枚の紙がかわいい動物や動くおもちゃなどに变身!
⑭みんなで楽しく楽器体験	講師／ウィンドハーモニー大口 定員10名 小学生以上(低学年は親子で)	吹奏楽で使われる楽器に触れ、体験してみよう。 
⑮夏の伝統行事! とうろう 「灯籠」づくり 	講師／矢戸川をきれいにする会 小学生以上(低学年は親子) 参加費(1セット) 300円 定員20組	お盆の行事の送り火の一種である「灯籠流し」。中にろうそくを灯して川に流すオリジナルの「灯籠」を作ろう!(矢戸川での灯籠流し8/15に参加することもできます)

申込みおよび問合せ先 7月1日(火)から19日(土)まで(先着順) ※参加費を添えてお申し込みください。締め切り後の返金はできませんのでご了承ください。NPO法人まちなっと大口 月曜日から土曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時 正午から午後1時を除く ☎22-6642 主催/NPO法人まちなっと大口・大口町

# 子ども川柳

せんりゅう

なつやすみ うみにいっぱい いきたいな (南小3年)  
 くわがたを ぼくつかまえる たのしみだ (南小1年)  
 かきごおり ながしそうめん たべたいな (南小1年)

児 童  
 センター  
 だより



## 南児童センター ☎95-3528

### ★七夕飾り作り

7月1日(火)、2日(水) 午後4時から5時  
 短冊に願い事を書いたり、七夕飾りを作ろう!

### ★絵手紙をかこう (元気クラブ主催)

7月25日(金) 午後1時30分から3時30分  
 持ち物 自分が描きたい物 (野菜、葉っぱ、花など)、  
 色えんぴつ、クレヨン 申込み 7月7日(月) から

### ★夏休み工作「木のおもちゃ作り」

7月28日(月) 午後1時30分から3時30分  
 申込み 7月15日(火) から24日(木) まで

## 北児童センター ☎95-7141

### ★野点 (元気クラブ主催)

7月5日(土) 午前9時30分から正午  
 定員30名 費用100円

### ★体育遊び 「ビーチバレー」

7月8日(火) 午後4時から 対象 小学生

### ★木工製作 (元気クラブ主催)

7月25日(金) 午後2時から  
 対象 小学生

## 西児童センター ☎96-0481

### ★七夕飾り作り

7月1日(火) 午後3時30分から4時30分

### ★七夕会&ぷるぷるフルーツグミ作り (元気クラブ主催)

7月5日(土) 午前10時から正午  
 定員25名 費用100円 申込み 6月23日(月) から 先着順  
 持ち物 水筒、エプロン、ハンカチ

### ★卓球にチャレンジ!

7月14日(月) 午後4時から5時  
 対象 小学3年生以上

# 7月の行事

アルバム 



※写真と本文は関係ありません。

## 子育て支援



近隣保育園の駐車場をご利用ください。

## コアラ広場(北)・ちびっこ広場(西)・めだか広場(南)

4日(金)・7日(月)・11日(金)・14日(月)  
 ※午前10時30分から11時30分  
 ※3歳までの親子ならどなたでも参加できます。

## なかよし(南)(西)(北)

1日(火)・15日(火)  
 ※午前10時30分から11時30分  
 ※平成26年度満3歳になるお子さんとその親。  
 ※各児童センターに乳幼児体重計を設置しましたのでご利用ください。

※各児童センターでは、毎月ぬいとり、川柳、けん玉検定、折り紙、将棋、囲碁、絵本の読み聞かせなどをおこなっています。詳しくは、大口町ホームページや各児童センターにある「センターだより」をご覧ください。

※地域のみなさんも遊びに来てください。そんなふれ合いのできる児童センターを目指しています。

# 保育園 だより



入園前のお子さんをお持ちの方、保育園へ遊びに来ませんか？

## 7月の園庭開放日

※時間は午前10時から11時

大口中保育園	北保育園	西保育園	南保育園
14日(月)	10日(木)	2日(水)	10日(木)
28日(月)	23日(水)	24日(木)	23日(水)



## へえ〜知ってた？

七夕飾りには意味が込められています。

『短冊』 字が上手になりますように。

『吹き流し』 着物が上手に作れますように。

『着物』 着るものが増えますように。

『折りづる』 長生きができますように。

『巾着』 貯金が増えますように。

『とあみ』 食べ物がたくさんとれますように。

『お人形』 病気やけがをしませんように。

みんなの願い事も天まで届きますように…☆



※写真と本文は関係ありません。

健康文化センター

## ほほえみプラザ通信

トレーニングセンター利用について

### 夏のキッズトライアル

小学生のこの時期は…

- スポーツに興味を持ち、運動する喜びを感じて、体力をつけようとする気力が高まる。
- 他の人との交わりを意識し、集団での遊びやスポーツを積極的に取り組むようになる。

トレーニングセンターでは、子どもの運動に必要な筋力（瞬発力）・持久力（スタミナ）・調整力（バランス）の分野を取り入れた小学生対象の短期集中教室をおこないます。

日にち 8月4日(月)から7日(木)

時間 午前9時30分から10時30分 定員 20名 先着順

受講料 3,090円 講師 中村美穂子さん

持ち物 運動できる服装、帽子、着替え、タオル、水筒

場所 ほほえみプラザ敷地内

申込日 7月1日(火) 午前9時30分から

### 2万人体力測定実施中

毎月第2水曜日は「体力測定の日」

7月9日(水)に実施します

時間

- ①午前10時から
- ②午後1時から
- ③午後6時から

場所

トレーニングセンター体力測定室 他



ほほえみプラザ 5階トレーニングセンター

午前9時から午後9時

問合せ先および申込み先 ☎94-0057

<http://www14.ocn.ne.jp/~o-tra-ce/>



# 資料館 だより



夏休みイベント  
大口町内の遺跡を歩こう！

日時 8月9日(土) 午前9時から正午(雨天決行)

集合場所 ほほえみプラザ3階 歴史民俗資料館

対象 小学5年生から中学生まで ※10名程度(先着順)

参加費 無料  
内容 遺跡と土器についての説明を



受けた後、勾玉作成キットで各自勾玉を製作。その後、遺跡分布調査の一部を体験していただくため、町内の遺跡で土器片を探し、土器を拾った場合は資料館に帰ってその土器を洗います。洗った土器は資料館内で一定期間展示します。

持ち物 ビニール袋、いらぬ歯ブラシ、水筒、タオル、帽子、傘(雨天時)

服装 当日は室内作業と野外を歩くため、動きやすい服装で参加してください。

申込み 7月2日(水)から歴史民俗資料館で受け付けます。



## 歴史民俗資料館 ご利用案内

※企画展開催中および小中学校の夏休み中の水曜日は閉館いたします。

休館日 月・火・水曜日

※祝日は閉館

開館時間 午前9時から午後5時

入館料 無料

問合せ先 ☎94-0055

シリーズ  
35

# 大口町コミュニティバス

について  
ご紹介します！

## バスサポ隊の今年度の活動を紹介します！！

### 1 バス停にベンチをおこう！！

今年は大口町の団体みなさんと一緒にベンチを作成し、バス停に設置していこうと計画しています。コミバス隊で設置場所の検討をしていますが、設置場所のご意見やご要望がありましたらご連絡ください。

一緒に作って  
くれる  
団体募集中心！



桜太朗くん

### 2 コミバスで行く！ 大口町内史跡めぐりツアー

昨年は、親子で行く町内企業の見学ツアーに行ったね！夏休みの自由研究にも役立つたみたよ！



桜子ちゃん

今年10月に、町内の史跡めぐりツアーを企画しているよ！お昼ごはんは、できたてのヘルシーランチなんだって！

ヘルシー  
ランチ  
付き

コミュニティバスサポート隊では随時メンバーを募集しています。気軽にお問い合わせください！

問合せ先 NPO法人まちなっと大口 月曜日から土曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時 正午から午後1時を除く ☎22-6642 メール machinet@owari.ne.jp

回数券・一日乗車券販売場所  
バス車内・喫茶ほほえみ・憩いの四季・御桜乃里  
一期一会荘・さくら総合病院・大口町役場会計室

全路線1乗車  
100円  
小学生以下無料



図書館HP <http://www.town.oguchi.aichi.jp/2193.htm>  
 携帯電話 [https://ilisod001.apsel.jp/oguchi\\_library/wopc/pc/mSrv](https://ilisod001.apsel.jp/oguchi_library/wopc/pc/mSrv)

# 図書館 だより



## 第60回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書

青少年読書感想文全国コンクールは、小学生や中学生を対象に、昭和30年に始まった息の長い読書運動です。昨年は445万超の作品の応募がありました。

### 小学校低学年

「どこかいきのバス」・「ミルクこぼしちゃだめよ!」・「ひまわり」・「まよなかのたんじょうかい」



▲まよなかのたんじょうかい

さきちゃんとタクシーの運転手のお母さんとおばあちゃんの3人暮らし、今日はさきちゃんの6歳の誕生日。お母さんは早く帰ってくると言ったのに、誕生会は夜の12時から開始。なぜこんな時間に誕生会なの?

### 小学校中学年

「ともだちは、サンデー」・「ちきゅうがウンチだらけにならないわけ」・「よかたい先生」水俣から世界を見続けた医師「原田正純」・「ただいま! マラング村」タンザニアの男の子のお話〜



▲ただいま! マラング村〜タンザニアの男の子のお話〜

タンザニアがどこにある国か知っていますか? 日本では考えられないお話ですが、本当にあったお話です。ある日ツンは、お兄ちゃんと家を出ました。でもバスターミナルのある町でお兄ちゃんとはぐれてしまいました。ツンはどうなってしまうのでしょうか?

### 小学校高学年

「マッチ箱日記」・「時をつなぐおもちゃの犬」・「カプトムシ山に帰る」・「ふたり」



▲ふたり

転校生の佳純ちゃんへのいじめを見てしまった純一。二人は同じ作家のファンであることがわかり、作家の秘密を探するため、図書館に通って謎解きを開始、そこから始まる友情

と冒険物語。

※7月から8月の課題図書の貸出は、貸出希望が多いため、1人1冊1週間とさせていただきます。予約は窓口のみの受け付けとさせていただきます。

夏休みの嫌な思い出ランキングを見ると1位宿題・2位虫刺され・3位プールとなっています。その中でも「読書感想文を書かずに親や先生にしかられた」と多くの人が嫌な思い出として残っています。皆は、そんな思い出にならないように今年の夏こそ早めがんばろう!

## 夏のおはなし会

日時 7月12日(土) 午前10時30分から  
 場所 中央公民館 研修視聴覚室  
 対象 幼児とその家族

暑い夏を吹き飛ばせ! 毎年恒例の夏のおはなし会、今年はどうなお話やお楽しみがあるかな? パパもママもワクワク・ドキドキ間違いなし!



### おはなし会

日時 7月6日(日)午前10時30分  
 対象 乳幼児  
 場所 児童室

### おはなしエプロン

日時 児童室の掲示板や館内OPACやホームページでお知らせしています。  
 場所 児童室

# 大口町資源リサイクルセンター見学

毎年、南小学校では環境教育の一環として資源リサイクルセンターの見学があります。今回、見学をした4年生（49名）からお礼の手紙が届きましたのでご紹介します。

▽牛乳パックは切って出す、ペットボトルのキャップもワクチンの費用になることがわかりました。今度は家族で来ようかな。

▽ペットボトルはボールペンや作業服になるなど学びました。資源ごみを回収するリサイクルセンターは良い施設だと思いました。リサ



イクルだけでなく、4Rを守ることも大事だとわかりました。

▽ゴミ出しにいったことも、リサイクルセンターに来たこともありませんでしたが、いい経験になりました。



▽どうやって分別するのか、何人の人が来るのか、ワクセンターの会員さんも手伝いに来ているとか、いろいろ勉強になりました。

▽ごみの種類で粗大ごみがあることを初めて知りました。また、同じ資源ごみでも分類する必要が

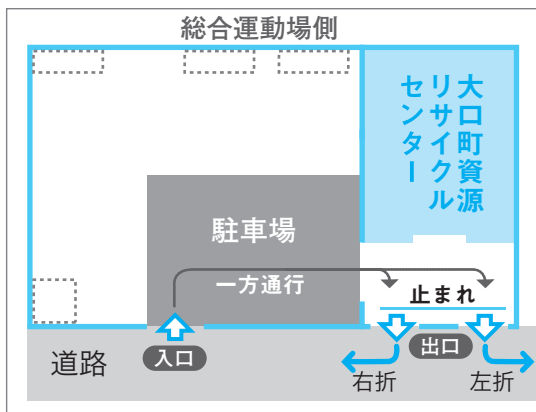
あることがわかりました。

▽分別を30秒でできると思ったら、けっこう時間がかかってしまいました。今度は、30秒でできるようにしたいです。アルミ缶も磁石で分かるように工夫されていました。

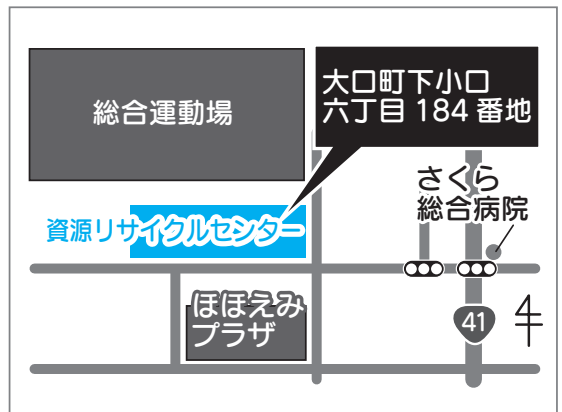
▽ごみを出すときに大きな袋で入れやすくしてあり、大きな字でごみの種類もかいてあるなど、いろいろ工夫がされていました。



※4Rとは 「リデュース…不要なものや余計なものを断る」「リデュース…詰め替え商品などでごみを減らす」「リユース…くりかえし使ってごみにしない」「リサイクル…資源として再利用する」ことです。



駐車場案内図



大口町資源リサイクルセンター



大口町

# 資源リサイクルセンターを正しく利用しましょう！

日頃から資源ごみの分別に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。しかし最近、分別の間違い・水洗いされていない容器の混入・他のごみが混ざって出される等のケースが見受けられます。

同センターは、地区の集積場を補完する施設です。資源ごみの模範分別場として設置していますので、分別ルールを確認し正しくご利用ください。

注1

注1：「まちのカレンダー p29～36」「町ホームページ」もご参照ください

## 資源リサイクルセンター ～場内配置図～

## 月曜日から土曜日

(祝日および年末年始は除く)  
(受付簿に記入後、分別)

## 午前9時から正午 午後1時から4時

<b>金属類</b> ● グレー色カゴ	<b>新聞紙</b> ● 緑色袋(自立式)	<b>雑誌</b> ● 緑色袋(自立式)	<b>ざつがみ</b> ● 緑色袋(自立式)	<b>ダンボール</b> ● 緑色袋(自立式)	<b>布類</b> ● 緑色袋(自立式)	<b>その他プラスチック</b> ● 青色袋	<b>ペットボトル</b> ● 青色あみ袋	<b>発泡スチロール</b> ● 青色あみ袋	<b>容器包装プラスチック</b> ● 緑色袋
------------------------	--------------------------	-------------------------	---------------------------	----------------------------	-------------------------	---------------------------	--------------------------	---------------------------	----------------------------



**牛乳パック**  
● 銀色袋

**スチール缶**  
● オレンジ色袋

**アルミ缶**  
● 黒色袋

**雑ビン色付**  
● 黄色カゴ

**雑ビン無色**  
● 黄色カゴ

**蛍光灯**  
● 黄色カゴ

**生ビン**  
● 青色カゴ

**ライター**  
● 青色カゴ

**化粧ビン**  
● 青色カゴ

**乾電池**  
マンガン  
アルカリのみ  
● 黄色カゴ

**テープ類**  
● 青色カゴ

**廃食用油**  
● 白色ポリタンク



▲資源リサイクルセンター



▲資源リサイクルセンター内

資源ごみを搬入する前に必ず受付で、所定の手続きを済ませてください。  
(スタンプカード登録者の方も同様)

受付簿に行政区と、この登録番号を記入  
期限切れにご注意ください

裏表紙	表紙
<b>見本</b>	
<b>受付</b>	

回収ボックス  
使用済小型家電類

## 出入口

カート置き場



スタンプカードは

資源リサイクルセンターおよび  
役場 環境課で登録後発行します

◆ スタンプは 1日 / 1回押印 ◆  
リサイクルセンター / 1個

地区集積所  
(資源ごみ・不燃物収集日) / 2個

使用済小型家電とは

携帯電話(充電器含む)、デジタルカメラ、  
電卓、小型ゲーム機、携帯型音楽プレーヤー、  
リモコン、電子辞書、電気延長コード・ケーブル類

※ 携帯電話は個人情報情報を完全に消去する  
※ 乾電池は外す(一体型はそのまま)  
※ 一度回収した小型家電は返却不可

問合せ先  
環境課

☎95-1111 内線161  
資源リサイクルセンター  
☎95-0530

不燃ごみ(埋め立てごみ・中型ごみ) 粗大ごみおよび事業所から出るものは、  
資源リサイクルセンターで回収しません

# いっしょにやろうよ！ スポーツ少年団



## 大口タイガース (野球)

問合せ先 大口町スポーツ少年団事務局 ☎95-3155 (中央公民館2階 生涯学習課)

大口タイガースは、大口北小学校を中心に活動するスポーツ少年団の軟式野球チームです。  
現在、新しい仲間を大募集しています！体験入団は随時おこなっています。見学だけでもOKです。

**募集対象** 小学1年生から6年生の男女

5歳から10歳までのプレゴールデンエイジ。ゴールデンエイジといわれる年齢は運動能力が飛躍的に伸びる時期。あらたにスポーツにチャレンジしてみたいかたがたでしょうか？ 3年生以下はティーにのせたボールを打つTボール大会にも参加し、楽しく野球の基礎技術を身に付けます。初心者にも親切丁寧に指導します。 [http://aichi.pop.co.jp/o\\_tigers](http://aichi.pop.co.jp/o_tigers)



## 大口リバース (野球)



大口西小学校を拠点に活動している大口リバースです。今年20周年を迎え、子どもたちは指導者・卒団生・家族に支えられ日々頑張っています。今年は6年生が少ないため、学年差を越えたチームで力を合わせて大会に出場しています。低学年のTボールでは、お母さんと一緒に楽しむこともできます。

4年生以下の軟式試合では、上級生のサポートも加わり、初試合を見事勝利する事ができました！一致団結している大口リバースと一緒に野球を楽しみませんか。

## 大口オールキングス (野球)

大好きな野球を皆で楽しく＆真剣に。  
学年を越えて仲の良いアットホームなチームです！

**募集対象** 小学1年生から6年生の男女

※町内、町外を問わず参加できます。

**月会費** 1,000円 ※保険料、レクリエーション等別途徴収  
**練習・活動場所** 大口南小学校 土曜日(午後)、日曜日(午前)

※月1～2日は1日練習あり

**休み** 月1～2日は完全休養日有り(祝日は休み)



随時体験を受け付けています。気軽に遊びにきてね！

## 大口FC (サッカー)

- 体力向上と柔軟性・基礎技術の向上そして何より楽しくをモットーに活動しています。
- サッカーを通じて親子のコミュニケーションを深める為に「親子サッカー」を年に数回取り入れています。毎年1回スポーツ少年団でおこなう、体力テストもやっていますよ。
- ワールドカップも始まるのでみんなでサッカーを盛り上げていきましょう。

**会費** 1か月2,000円



## 大口チェリーズ (バレーボール・バドミントン・ソフトバレー)

初心者大歓迎です！



体験日のお知らせ	場所	北小学校	13日(日)	午前9時から正午
7月6日(日)	午前9時から正午	19日(土)	午後1時から5時	
12日(土)	午後1時から5時	26日(土)	午後1時から5時	

**募集対象** 小学1年生～5年生まで 指導者も募集しています。  
大口チェリーズです。主にバレーボールをおこなっているチームです。フットワークを養うため、土曜日はバドミントンの指導もしています。運動が苦手だった子どもも、日々上達しています！大治や江南、岐阜のチームとの交流会や練習試合もします。





### 熱中症に注意しましょう！

熱中症は梅雨の晴れ間や気温が高い日、梅雨明けの蒸し暑い日に多く発生しています。次のような点に注意して、楽しい夏を過ごしましょう。

**熱中症は** 長時間炎天下でスポーツ等をしていたことで発症する場合や、直接日光に当たっていなくても、室内で風通しが悪く湿度の高い場所（高温多湿）にいたことで発症する場合があります。

#### 外で活動するとき

▽服装を工夫しましょう（襟元を緩める、ゆったりした服を着るなど通気をよくする）。

▽炎天下や非常に暑い場所では、長時間の作業やスポーツを避け、こまめに休憩し、水分補給をしましょう。

#### 室内では

▽窓を開け、風通しをよくして、高温多湿にならないように気をつけましょう。

▽動いていなくても、水分補給を心がけましょう。

#### 応急手当

▽風通しの良い日陰や、冷房の効いている場所に移動しましょう。

▽服をゆるめ体を楽にしましょう。

▽冷たい水で冷やしたタオルを脇の下や足の付け根に当て、体を冷やしましょう。また、自分で飲めるようなら、スポーツドリンクや薄い食塩水（水1リットルに食塩1〜2g）を飲ませましょう。

#### 水による事故に注意しましょう！

▽子どもの遊泳中は、目を離さないようにしましょう。

▽天候の変化に注意しましょう。

▽飲酒後や体調不良のときは絶対に水に入らないようにしましょう。

#### 溺れている人を発見したら！

溺れている人を発見したら大声で助けを呼び、119番通報をしましょう。手が届かないときは、自分のシャツやベルトまたは、棒などを差し出しつかまらせたり、空のペットボトルを浮き具の代わりにして釣り糸などを結びつけ、投げて引き寄せてください。一人で助けに行くことは、危険ですので絶対にやめましょう。

#### 心肺蘇生をするには！

①まずは意識の確認をし、意識が無

い場合はすぐに119番とAEDの手配をしてください。

②呼吸の確認をします。普段どおりの呼吸がなければ心臓マッサージをおこないます。心臓マッサージと人工呼吸は、30（回）：2（回）で繰り返しおこないます（人工呼吸ができません）場合は、心臓マッサージのみをおこなってください。



③AEDが到着したら、電源を入れ音声に従って操作してください。

④このまま継続し救急隊が到着するのを待ってください。

応急手当、心肺蘇生法、AEDの使い方などの講習を、ぜひ受講してください。いざという時、きっと役に立ちます。

#### 第43回消防救助技術

#### 東海地区指導会

各種災害に対応する救助技術と知識の向上を図るため、第43回消防救助技術東海地区指導会が7月30日（水）に三重県鈴鹿市の三重県消防学校で開催されます（入場無料）。本指導会では、東海3県の救助隊員が一堂に会し、さまざまな救助活動を想定した訓練において、日ごろ鍛え抜いた

高度な消防救助技術を披露します。丹羽消防署でも、全国大会を目指し救助隊員が日々訓練に励んでいます。消防署での訓練は午前中におこなっていますので、気軽に見学に来てください。なお、優秀な成績を収めた救助隊員は、8月27日（水）に千葉県で開催される「第43回全国消防救助技術大会」に東海地区支部代表として出場します。



丹羽消防署が出場する種目  
ロープブリッジ救出

※4人1組（要救助者を含む）で、2人が水平に展張された渡過ロープ（20メートル）により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出ロープに吊り下げてけん引して救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定した訓練です。

#### — 普通救命講習会 —

日時 7月19日（土） 午前9時から正午

場所 丹羽消防署 大口出張所

申込みおよび問合せ先

丹羽消防署本署 ☎95-5151

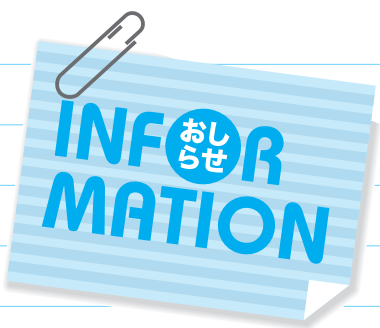
大口出張所 ☎95-0119





## 無料相談

消費生活相談	7月15日(火)(先着順) 午前9時から正午	役場 1階相談室	悪質商法等に関するトラブル等消費生活全般 問合せ先 町民安全課 ☎95-1111 内線112
多重債務者相談	7月16日(水)(予約制) 午後6時から9時	ほほえみプラザ4階 ふれあい2・3	クレジットサラ金問題等(前日の午後5時まで) 問合せ先 町民安全課 ☎95-1111 内線112
法律相談	7月17日(木)(予約制) 午後1時から4時	役場 1階相談室	相続、金銭、家族・隣人トラブル等法律に関する事 問合せ先 町民安全課 ☎95-1111 内線112
登記相談	7月23日(水)(先着順) 午後1時から3時	役場 1階相談室	建物の新增築や取り壊し、土地の地目変更・分筆合筆等 問合せ先 町民安全課 ☎95-1111 内線112
心配ごと相談	7月2日(水)(先着順) 午前10時から午後3時30分 7月16日(水)(先着順) 午前10時から午後3時30分 7月23日(水)(予約制) 午後1時30分から4時30分	場所 ほほえみプラザ2階 社会福祉協議会	女性相談員、母子自立支援員 女性相談員(先着順) 高齢・障がい者の弁護士相談 問合せ先 社会福祉協議会 ☎94-0060
家庭児童相談	7月23日(水)(予約制) 午前10時から午後3時30分	北児童センター	18歳未満のお子さんをお持ちの方 問合せ先 福祉こども課 ☎94-1222
若者の就職相談会	7月25日(金)(予約優先) 午後2時から4時30分	役場 1階相談室	就職活動中や仕事に悩みのある15歳から39歳の本人と保護者 申込みおよび問合せ先 いちのみや若者サポートステーション ☎0586-64-6349
ふれあいルーム おおぐち	児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。 日時 月曜日から金曜日 午前9時から午後3時(祝日除く) 場所 ほほえみプラザ2階 (入室希望は、学校教育課☎95-4446へご連絡ください) 問合せ先 ふれあいルームおおぐち ☎95-7773		
就学相談	来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。 対象者 ①身体に障がいのあるお子さん ②知的発達に遅れがみられるお子さん ③情緒面に不安のあるお子さん ④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん ⑤病弱・身体虚弱のお子さん 相談方法 ●電話または学校教育課窓口 ●必要に応じて小学校の学校見学 相談日時 毎週月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分 ※祝日および正午から午後1時を除く。問合せ先 学校教育課 ☎95-4446		
たんぼぼ相談	お子さんの発達が気になる保護者の方や、障がいのあるお子さんの養育で不安のある保護者の方を対象に、たんぼぼ相談(教育相談)をおこなっています。夏季休業中に出張相談もおこないます。申し込みは完全電話予約制ですので、7月25日(金)までに連絡してください。 詳しい内容についてはお問い合わせください。 扶桑町総合福祉センター 8月5日(火) 午前9時30分から午後3時30分 ☎0587-91-1151 小牧ふれあいセンター 8月6日(水) 午前9時30分から午後3時30分 ☎0568-77-0123 問合せ先 愛知県立一宮東特別支援学校 たんぼぼ相談係 ☎0586-51-5311 月曜日から金曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時		



## 講習会・教室

### 放送大学10月生募集

中央公民館2階／生涯学習課

☎95-3155

放送大学では平成26年度第2学期(10月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業をおこなう通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

**出願期間** 8月31日(日)まで

※資料を無料で差し上げています。

**問合せ先**

放送大学愛知学習センター

☎052-831-1771

※資料請求専用 ☎0120-086

4-6000までご請求ください。

放送大学ホームページでも受け付けています。

### 精神保健福祉ボランティア養成講座

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課

☎92-1222

心の病は誰にでも起こりうることです。心の健康について考え、「こころ病む人」に対する理解を深

め、自立と社会参加を支援する精神保健福祉ボランティアの養成講座を開催します。

**日時および内容** ①7月18日(金)

精神疾患とは②7月23日(水)ポ

ランティアとは・精神障害をも

つた方の特性や対応について③

7月30日(水) 地域で生活を支え

るとは④8月6日(水) グループ

ミーティングボランティアを

始めるには

※時間はいずれも午後2時から4

時

**場所** 愛知県江南保健所

**対象者** 心の健康やこころ病む人

の福祉に関心があり、ボランテ

リア活動に関心のある人

**定員** 30名

**参加費** 無料

**申込みおよび問合せ先** 7月1日

(火)午前9時から15日(火)午後5時

までに江南保健所健康支援課こ

ころの健康推進グループに電話

で申し込んでください。

☎56-2157

### 夏休み親子下水道教室

役場／都市整備課

☎95-1111 内線176

**内容** 浄化センターの見学や顕微鏡による微生物の観察、水の汚

れを測る実験など、下水道について親子で楽しく学習します。

**費用** 無料

**服装** 動きやすい服装・運動靴

**持ち物** 水筒、タオル、上履き

※大人用のスリッパは用意します

### ▽右岸浄化センター

**日時** 7月24日(木) 午前10時から

正午 午後1時30分から3時30

分

**場所** 五条川右岸浄化センター

(岩倉市北島町権現山7-1)

※現地集合

**対象** 小学生とその保護者(1グ

ループに保護者1名でも可)

**定員** 各回30人程(先着順)

**申込みおよび問合せ先** 7月1日

(火)から受付開始します。午前

9時30分から午後5時(平日の

み) 五条川右岸浄化センター

☎0587-66-8651

### ▽左岸浄化センター

**日時** 7月31日(木) 午前10時から

正午 午後1時30分から3時30

分

**場所** 五条川左岸浄化センター

(小牧市新小木4丁目47番地)

※現地集合

**対象** 小学4年生から6年生(保

護者同伴)

**定員** 各回10組程(先着順)

**申込みおよび問合せ先** 7月1日

(火)から受け付けします。午前9

時から午後5時(平日のみ)

五条川左岸浄化センター

☎0568-75-2911

### アクアピクス体験

役場／地域振興課

☎95-1111 内線116

アクアピクスを無料体験しよう! 水中で体幹軸を意識し、歪みを整えるプログラムを学ぶ体験会を実施します。お気軽にご参加ください。

**日時** 7月12日(土) 午前9時から

10時まで

※午前8時40分集合

**場所** 大口町温水プール

**定員** 30名(先着順)

**費用** 無料

**持ち物** 水着、水泳帽子

**講師** 近藤加奈恵さん

**主催** おおぐち男女共同参画懇話

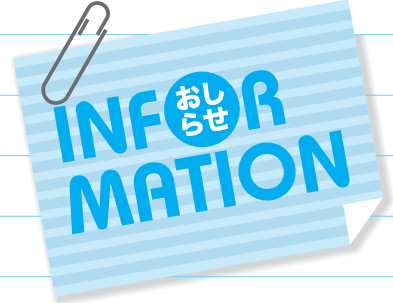
会・大口町

**申込期間** 7月8日(火)まで

**申込みおよび問合せ先**

NPO法人まちねっと大口

☎22-6642



### さくら大学(高齢者教室)

中央公民館2階 / 生涯学習課

☎95-3155

日時 7月4日(金) 午前10時30分  
から11時30分

場所 憩いの四季 娯楽室

※町送迎バスをご利用ください。

対象 おおむね60歳以上の方

内容 高齢者のいろいろな病気等の  
悩み「みのがすな後期高齢者  
からのサイン」

講師 さくら総合病院院長



## 募集

### おおぐちプレミアム商品券参加店募集

大口町商工会

☎95-22527

町内の消費需要の拡大を図るため、町内の店舗で使用できる地域商品券を発行し、地域活性化を推進します。本年も「おおぐちプレミアム商品券」1セット1万1000円分を1万円で販売します。については、商品券を使用できる店舗・事業所を次のとおり募集します。

参加事業所資格 大口町内事業所

(一部対象除外業種があります)

参加登録料 無料

※商工会非会員は有料

商品券の有効期間 11月1日(土)から平成27年1月31日(土)

商品券種類 共通券(5000円券)と中小店専用券(5000円券)の2種類を各11枚、計22枚で1セット

販売価格 1万1000円分 (@5000円券22枚1セット)を1万円で販売

参加申込締切 7月15日(火)

申込みおよび問合せ先 申込方法、禁止事項等につきましては商工会へお問い合わせください。

### 自衛官募集

役場 / 行政課

☎95-11111 内線183

①自衛隊 一般曹候補生

②自衛官候補生(男子・女子)

③海上・航空自衛隊 航空学生

応募資格 ①②18歳以上27歳未満の方 ③高卒見込みを含む18歳以上21歳未満の方

採用期日 平成27年3月下旬から4月上旬

受付期間 8月1日(金)から9月9日(火)まで

※自衛隊 自衛官候補生(男子)は年間を通して受け付けています。

※試験日は採用種目によって異なりますので、ホームページで確認してください。

<http://www.mod.go.jp/pco/aichi/>

申込みおよび問合せ先 自衛隊愛知地方協力本部 小牧地域事務所 ☎0568-73-2190

### 警察官採用試験募集

役場 / 町民安全課

☎95-11111 内線112

愛知県警では、7月1日(火)から平成27年4月採用の警察官の募集をおこないます。

▽警察官A第2回(大学卒業程度)

▽警察官B(高等学校卒業程度)

▽警察職員(高等学校卒業程度)

※江南警察署と江南署管内の各交番でも採用案内・申込書の配布をします。

申込みおよび問合せ先 受付期間は、8月18日(月)から9月3日(水)です。

詳しくは、江南警察署警務課 ☎56-0110へお問い合わせください。



## その他

### 不法就労不法滞在防止に協力を

役場 / 戸籍保険課

☎95-11111 内線153

雇用主・事業主の皆さんにお願い  
▽不法滞在者など就労が認められていない外国人を雇用することがないようにお願いします。

▽外国人の雇用に際しては、必ず実物のパスポート、在留カード等を見て在留資格と在留期間を確認してください。

▽確認を怠ると「3年以下の懲役、300万円以下の罰金、または、これの併科」に処せられることがあります。

▽平成24年7月9日から「新しい在留管理制度」がスタートしました。新制度では、外国人登録証明書も一定期間「在留カード」とみなされます。

問合せ先 愛知県江南警察署

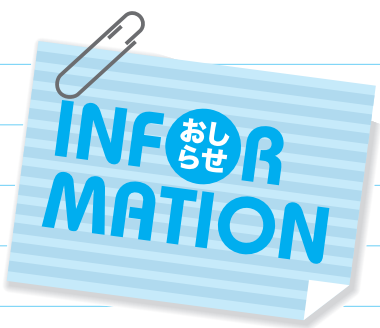
☎56-0110

愛知県警察ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/police>







### 七夕ライトダウンにご協力を

役場／環境課

95-11111 内線163

環境省では、2003年より地球温暖化防止のため、ライトアップ施設や家庭の照明の消灯を呼びかける、「CO<sub>2</sub>削減／ライトダウンキャンペーン」をおこなっています。

これは、日常生活の中で地球温暖化防止対策を実践する契機としていただくことを目的にしたキャンペーンです。

7月7日(月)午後8時から10時までの2時間、全国のライトアップ施設や各家庭の照明の消灯を呼びかけています。ご家庭でも照明を消していただき地球温暖化防止についてご協力をお願いします。

### 夏の交通安全県民運動

役場／町民安全課

95-11111 内線112

夏本番を迎え、海や山では本格的なレジャーシーズンの到来となります。この時期は、暑さやレジャーの疲れから、運転者の注意力が散漫になりがちです。また、夏特有の解放感や各種の祭礼等で、飲酒運転による交通事故の発生が心配されます。子どもたちは夏休

みに入り、外出の機会が増加し、高齢者も夕涼み等で外出されます。家庭や地域で交通事故防止を心掛きましょう。

### 運動期間

7月11日(金)から20日(日)

### 運動の重点

▽子どもや高齢者を交通事故から守ろう  
▽すべての座席でシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう  
▽飲酒運転を根絶しよう

### 親子ふれあい広場

ほほえみプラザ1階／福祉こども課

94-1222

町内の子育て団体による手遊びや絵本の読み聞かせなどをおこないます。親子で一緒に遊んだり、情報交換の場としてご利用ください。事前申込みは必要ありません。

日時 7月3日(木) 午前10時から11時30分

場所 ほほえみプラザ2階 プレイルーム

内容 おもちゃ見本市(1、2歳児のおもちゃが中心)

※おもちゃに触れて、遊びながら、それぞれのおもちゃの特性や選び方を学びます。

日時 7月17日(木) 午前11時30分から午後1時(受付 午前11時

20分)

場所 大口中学校 礼法室

内容 保健師さんの健康フンポイントレッスン「生活習慣予防についてのお話」※中学生とふれあう時間もあります。

持ち物 昼食(必要な方のみ) 大人の方の上履き、汚れものを入れる袋

※大口中学校へお越しの際は、体育館側の駐車場をご利用ください。

### 青少年の非行防止に取り組む県民運動

役場／町民安全課

95-11111 内線112

愛知県および大口町では、7月1日(火)から8月31日(日)までを「青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動」の夏期運動期間として、青少年の非行防止に対する意識の高揚に取り組んでいきます。青少年は自分自身で、深夜はいかい等不良行為防止や薬物乱用防止、適正なインターネットの利用等に心掛きましょう。

また、家庭・学校・地域社会が一体となって、青少年の非行防止の推進を図りましょう。

### 海で安全に楽しく遊ぶために

役場／地域振興課

95-11111 内線117

昨年、名古屋海上保安部管轄内で夏季に発生した事故者数は8名(うち死者・行方不明者3名)でした。海難事故が多発する7月1日から8月31日にかけて夏季安全推進活動を実施しています。楽しく海で遊ぶために次のことに注意して、海難事故防止に努めましょう。

▽子どもからは目を離さない  
▽ボートに乗るときは、大人も子どももライフジャケットを着用する  
▽防水バック等に入れた携帯電話を持つ

▽海のもしもは118番

問合せ先 名古屋海上保安部

052-661-1615

### ワークセンター会員入会説明会

公益社団法人大口コミュニティワークセンター

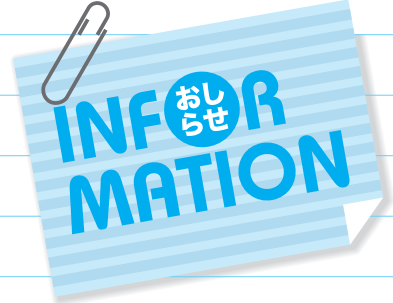
95-8101

日時 7月15日(火) 午前9時30分から11時

※毎月第3火曜日の同時刻開催しています。

場所 ワークセンター会議室

対象 45歳以上の健康で働く意欲のある方



### 愛知県障害者委託訓練

ほほえみプラザ1階/福祉ごも課  
☎94-1222

#### ①e-MOS資格対策コース

日時 9月2日(火)から10月24日(金)  
(毎週火曜日から金曜日)

午前9時30分から午後3時30分

場所 犬山国際観光センターフロア  
イテ

内容 MOSの資格取得とタブレット型端末の基礎知識習得

対象 障がい者手帳所持者(身体・精神)

定員 7名(面接で選考)

受講料 無料(テキスト代3000円は徴収します)

募集期間 8月5日(火)まで

②グリーンファーム 農業生産・流通コース

日時 9月3日(水)から11月28日(金)  
(毎週月曜日から金曜日)

午前9時から4時

場所 MODSグリーンファーム

内容 社会マンナーなど就業・生活支援講座、水耕栽培の技術習得

対象 知的および精神障がいの障がい者手帳所持者で農業分野に興味がある方

定員 5名(面接で選考)

受講料 無料

募集期間 8月7日(木)まで

申込みおよび問合せ先

犬山公共職業安定所  
☎0568-612185

愛知障害者職業能力開発校  
☎0533-932102

#### サマージャンボ宝くじ

役場/地域振興課  
☎95-1111 内線117

今年の全国自治宝くじ(サマージャンボ)は1等・前後賞合わせて6億円です。

この宝くじの収益金は、市町村の公共事業の資金としての貸付事業等、市町村の振興と住民福祉の向上に使われます。

発売期間 7月4日(金)から25日(金)

#### 新川親子流域フォーラム

役場/建設農政課  
☎95-1111 内線142

川での体験活動や治水施設の見学を通して、親子で楽しみながら川や治水について学びます。

日時 8月3日(日) 午前9時から午後4時

集合場所 小牧市役所

対象 町内にお住まいの小学4年生から6年生とその保護者

内容

▽川に住む生き物を探そう!  
▽雨水を貯める施設を見に行こう!

▽鴨田川排水機場を見に行こう!

定員 40組80名

費用 無料(昼食を含む)  
持ち物 タオル・帽子・飲み物・着替え

※集合場所へは、公共交通機関をご利用ください。

※濡れてもいい服、靴をご用意ください。

※主催者を通して加入する保険で補えないけがについては、自己負担となる場合があります。

※天候等により内容が変わる場合があります。

主催 新川流域総合治水対策協議会

申込み先 7月15日(火)までに(必着)、はがき・FAX・電子メールのいずれかでお申込みください。

件名に「新川親子流域フォーラム参加希望」と明記し、「郵便番号、住所、電話番号と保護者の氏名、性別、年齢、お子様の氏名、性別、年齢、学年」を記入してください。

宛先 大口町役場 建設農政課  
〒480-0144 大口町小口七丁目155番地

FAX 95-1030  
電子メール

kensetunousei@town.oguchi.lg.jp

※抽選により参加者を決定し、当選された方には7月23日(水)頃までにご案内を郵送します。

#### 悪臭の規制方法が変わります

役場/環境課  
☎95-1111 内線161

大口町では、悪臭防止法に基づき、工場や事業場から発生する悪臭について、アンモニアなど22種類の特定制臭物質による「物質濃度規制」をおこなってきましましたが、平成25年4月1日より「臭気指数規制」に変更しました。

「臭気指数」とは、人の嗅覚を用いておのの程度を数値化したもので、従来の規制で対応できなかった未規制の物質やいろいろな臭いが混ざった「複合臭」にも対応できるという特徴があります。なお、家庭や自動車および建設工事等から発生する悪臭は規制対象外となります。詳しい内容については、環境課までお問い合わせください。



### 社会を明るくする運動講演会

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課

☎94-1222

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」

7月は、犯罪や非行のない社会を築こうとする「社会を明るくする運動」の強化月間です。江南市保護司会・大口町更生保護女性会では、街頭活動などによる啓発のほか、養蓮寺の住職である中村薫さんを講師に迎え、次のとおり講演会を開催します。

**演題** 「命の大切さ」

**日時** 7月27日(日)

**場所** 江南市民文化会館 小ホール

**時間** 午後3時から4時30分(開場 午後2時45分)

**入場料** 無料

### 社会を明るくする運動朗読会

昨年、社会を明るくする運動作文コンクール発表会に応募いただいた方の優秀作品の朗読会を開催します。

**日時** 7月21日(月・祝)

**場所** ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

**時間** 午後1時30分から3時(開場 午後1時)

**入場料** 無料

### 家族や地域の大切さに関する作品コンクール

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課

☎94-1222

**募集内容** ▽写真 ①子育てで家族の力(子育てで家族のきずな、子どもと深める家族のきずな)

②子育てを応援する地域の力(地域ぐるみで子育て支援)

▽手紙・メール

区分 ①小学生の部 ②中・高校生

の部 ③一般の部

※子育てを家族みんなで支え合うことの大切さ、感謝などの思いを伝える内容のもの

※子育てを社会も応援していくことの大切さを訴える内容のもの

**期間** 7月1日(火)から9月8日(月)

**表彰** 募集テーマ、区分ごとに最優秀賞1点、優秀賞5点以内。

いずれも、内閣府特命担当大臣(少子化対策)表彰と副賞

申込みおよび問合せ先 応募方法

など詳しくは内閣府「家族の日」

「家族の週間」ホームページに6

月末頃掲載予定※内閣府↓内閣

府の政策↓子ども・子育て支援

↓「家族の日」「家族の週間」

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/family/index.html>

### 戦没者遺児による慰霊友好親善事業

ほほえみプラザ1階／福祉ごも課

☎94-1222

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、厚生労働省から補助を受けて実施しており、先の大戦で父等をなくした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼をおこなうとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としています。

**実施地域** (広域地域) 旧満州、西部ニューギニア、旧ソ連、マリ

アナ諸島、東部ニューギニア、

トラック・パラオ諸島、ボルネ

オ・マレー半島、フィリピン

(1次)、ソロモン諸島、ミヤン

マー(1次)、台湾・バジー海峡、

東部ニューギニア(2次)、ミヤ

ンマー・インド(2次)、フィリ

ピン(2次)、中国

(特定地域) 西部ニューギニア、

ビスマーク諸島、マーシャル・

ギルバート諸島

**費用** 参加費として9万円。

申込みおよび問合せ先 愛知県遺

族連合会 ☎052-23116

504 日程等の詳細は、日本

遺族会事務局 ☎03-3261-5521までご連絡ください。

### 「最低賃金引き上げ」を支援

役場／地域振興課

☎95-1111 内線117

時給800円未満の労働者のいる事業主のみならず

中小企業の計画的な「最低賃金引き上げ」を支援する制度

**支給の要件** ▽賃金引上計画 事業所内で最も低い時間給を、40

円以上引き上げる計画を作成し、

実施すること。

▽業務改善計画 業務改善(賃金制度の整備、就業規則の作成・

改正、労働能率の増進に資する

設備・機器の導入、研修など)

についての計画を作成し、実施

すること。

**支給額** 右記業務改善経費の2分

の1(事業規模30人以下の小規

模事業者は4分の3)

問合せおよび申請先 愛知労働局

労働基準部賃金課

☎052-97210257

愛知労働局ホームページ

<http://aichi-roudoukyoku.jp/site.html>

最下段バナー「業務改善助成金

のご案内」をクリック





あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。

問合せ先 役場 地域振興課 ☎95-1111 内線117

※「まちの話題」は「大口町NPO団体登録ZOOM」が取材・編集をおこなっています。



# まちの話題



## 啓発活動よろしく！



## 人権の花運動

「みんなで実現！ ～交通事故のない『あいち』～」をテーマに、交通事故死者数の11年連続ワーストを脱却しようと、愛知県警は県内のマスコットキャラクターに「交通安全応援サポーター」を委嘱しました。

大口町でも、おおぐち元気戦隊ダッシュマンが委嘱され、ダッシュレッドは「交通安全意識向上に努めます！」と宣言しました。

### 大口町役場

5/14 水

大口西小学校で「人権の花運動 ひまわりの種」の贈呈式がおこなわれ、前年度に開催した岩倉市立東小学校から引き継いだひまわりの種を、人権キャラクターのまもる君とあゆみちゃんから受け取りました。

この運動は、名古屋法務局一宮支局管内の5市2町が順に活動をおこない、今年も西小学校で花を育てます。花を育てることで、生命の尊さや相手への思いやりの心を育てます。

### 大口西小学校

5/12 月



## 平成26年度大口少年少女発明クラブの開講式

### 大口中学校

5/10 土



## 北児童センターまつり

### 北児童センター

5/17 土

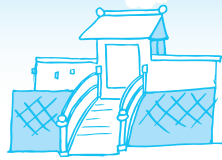
大口少年少女発明クラブの開講式が開かれました。

来賓のあいさつでは、鈴木町長が子ども時代、工作が大好きだったことを話され、また、岩田校長は「ものづくり活動を通しての新しい仲間作りをしてください」と挨拶されました。

今後、子どもたちは、割り箸クライダー、ペットボトルロケット、リモコンカーなどの製作をし、ものづくりの楽しさと創造する喜びを学びます。

第10回大口北児童センターまつりがおこなわれ、子どもたちや地域の人で賑わいました。

スタートと同時に「ワッショイ・ワッショイ」の掛け声で神輿が登場。さくら連の鳴子踊りが花をそえました。パルーンアートで子どもたちを楽しませてもらった(株)東海理化ボランティアセンターの方や、多くのボランティアの皆さんに支えられ、楽しいまつりとなりました。



## 自分の命は自分で守ろう

### 町内小学校

5月14日(水)から16日(金)に、丹羽消防署と大口町は、子どもたちに地震による揺れの怖さを体験してもらい防災意識を高めてもらおうと町内の小学校を回り、高学年(北小 5・6年、南小 4・5・6年、西小 4・5・6年)を対象に、地震体験車『なます』を体験しました。

揺れは震度6強を30秒間。また、東日本大震災を再現した揺れも体験しました。

児童たちは、テーブルの下にもぐり、椅子にしがみついたりして身を守り、改めて揺れの怖さを感じたようでした。

丹羽消防署職員は、「日本は地震大国です。この地域でも南海トラフ巨大地震が予測されています。いつどこで起こるか分からない地震に備えて身を守るには、とっさの判断ができるよう、普段からいろいろな場面を想像し、地震に備えることが大切です。実際に地震が起きたとき、体験車のように固定されたテーブルや椅子はありません。いろんなものが倒れたり飛んできたりします。自分の命は自分で守ってください」と指導しました。

## 水害に備え、水防・防災訓練

### 総合運動場

梅雨入りの季節を前に、町内に大雨・洪水警報が発令され、五条川に越水の危険が迫っていることを想定した水防訓練がおこなわれました。

愛知県尾張水害予防組合(一宮、犬山、江南、稻沢、岩倉、大口、扶桑水防団)、大口町、江南警察署、まちづくり団体、大口町自主防災会など、約500人が参加し、積土の工や応急手当、初期消火、炊き出し訓練を実施し災害に備えました。

参加された秋田地区の方は「実際に災害が起きたら、訓練のように冷静に行動できるか心配ですが、参加してよかったです」と話しました。



5 / 18  
日



## ありがとうございました

5月2日(金)、教育振興のために、ダイセー倉庫運輸株式会社代表取締役社長吉田憲三さんから、図書「心に響く小さな5つの物語」100冊をご寄付いただきました。将来を担う子どもたちへの教育活動のために、有効に活用させていただきます。



## みんなの広場



### 生涯学習課主催 登山教室

長野県阿智村 富士見台



5月17日(土)、登山教室の参加者が、長野県阿智村の富士見台へ行ってきました。

当日は天候もよく、爽やかな空気と大自然に囲まれて、約5時間でおおよそ12kmを歩きました。急な坂道や細い山道など山の厳しさを体験しながら、リュックの背負い方や地図の見方、道に咲く花や植物の名前などをガイドさんから教わりました。山頂では「頂上に着いたときの達成感が最高！」と、みんなで集合写真を撮りました。

### 愛知県環境保全推進功労者表彰

6月11日(休)、ウィルあいち(愛知県女性総合センター)で愛知県内の環境保全に関し、永きに渡り顕著な功績のあった方々に対する「環境保全推進功労者知事表彰式」がありました。

この表彰は、その功績をたたえることにより、県民の環境保全意識の高揚を図り、快適な環境の保全に資することを目的としたもので、大口町からは3名の方が表彰を受けられました。

- 山田幸司さん(余野)
- 水野清嵐さん(二ツ屋)
- 丹羽 晃さん(大屋敷)

皆様からお寄せいただいた身近な情報を広報でお知らせします。どしどし応募ください。  
宛先 〒480-0144 大口町下小口七丁目155番地 地域振興課  
メールアドレス chiki@town.oguchi.lg.jp

## 大口俳句会

春の海静かに落つる夕日かな

渡辺すみ子

打ち寄せる絹のうねりの春の海

丹羽 清声

春の海暁に帰る大漁舟

佐竹 悦子

黄塵や眼みひらき立つ羅漢

丹羽 壽子

田楽の匂ひが届くひるさがり

前田千代子

春告げる飛驒の太鼓の鳴りひびく

宮下喜代子

黄砂来る街中鈍き日の光

土川喜一郎

## 芙蓉句会

大空に両手かざして雲雀追う

桑原 聡子

壬生狂言酔った小僧の赤衣

佐藤千志子

伊吹嶺の風たおやかに桐の花

大野 正子

ざざ降りの雨突き壬生の踊り見に

土川 照恵

## 大口川柳クラブ

ほっとする今日も隣は同じ顔

土田千恵子

祖母の手が包む草餅つなぐ味

吉田 雄亮

一匙へ愛と期待の離乳食

安藤 久子

ママチャリの後ろの僕の歌う声

日比野文字





第5話 「適齢期」

「40歳を超えて自然妊娠しようと思っても、すでに手遅れですよ」医師の言葉が不妊治療に通う涼子さん(40)の胸に突き刺さった。さらに、国(厚労省)による不妊治療の有効性、予算の増大、母体への安全性配慮からの42歳上限設定には、大きなショックを受けた。

涼子さんは、アパレル関係の会社で専門職として働いて12年。仕事にやりがいを感じ、リーダーとして後輩を指導する立場にもなった。しかし、当たり前のように結婚と同時に退職していく同僚をみて、子育てと仕事を両立する生活のビジョンは描けなかった。

今の夫と出会い、結婚に踏み切ったのは40にふた歳欠ける頃だった。

「何故、だれも教えてくれなかったん

△Timeからひとつまみ

『リプロダクティブヘルス/ライツ』の考えは「性と生殖の健康・権利」と訳され、1994年頃から既に提唱されており。すべてのカップルと個人が、自分たちの子どもの数、出産間隔、出産する時期を自由かつ責任をもって決定でき、そのための情報と手段を得ることができるという基本的権利のことじや。

『おおぐち男女共同参画プラン』にも記載されているが、啓発が十分とは言いがたいな。国もやっと妊娠適齢期の教育が必要だと啓発を始めておる。一方で、女性の社会進出を促す施策が注目を浴びてきてもおる。どちらも重要で、女性だけの問題ではない。これ以上手遅れになる前に、柔軟で選択肢の多い社会制度の構築が必要なんじゃろうな。



ハモーン博士

企画・編集

大口町NPO登録団体  
おおぐち男女共同参画懇話会  
大口町地域振興課

問合せ

おおぐち男女共同参画懇話会(地域振興課)  
0587-95-1111 内線115  
chiiki@town.oguchi.lg.jp

町内にお住まいの  
20代の皆さんがリレーで登場!

人の支えになりたい

西村 春花さん (下小口) H4・5・28生



古典研究サークル

そんな自分にじっくりきたのが、大学に入った「古典研究サークル」。主に釈迦の仏典に説かれていることを、現代にいかにか生かしていくか、人間がどうやって生きていけばよいのかを研究しています。現代の私たちに必要な教えが2600年もの昔に釈迦によって説かれていたことに驚かされました。自分は「自利利他」、つまり相手を利することが自分の幸せになるという教えですが、この教えを人生のテーマにし、「利他心」の強い人になりたいと思っています。

取材にて  
ピンチをチャンスに変える頼もしさや他人を思いやる優しさを兼ね備えた方でした。



▲スランプを支えてくれた仲間と

Be Ambitious vol.240

スランプを乗り越えて  
高3のとき、学校に行けなくなった時期がありました。熱中していた演劇を引退し、文化祭をやり終えた後目標を見失い。エネルギーの行き場をなくし学校へどうしても行けなくなり、2か月間苦しみました。それまでは努力してなせなかったことは何もないと信じていましたが、その経験があり、頑張りたくても頑張れない状態があることを知りました。家族、友人の支えでつらい時期を乗り越え、今はどれだけ落ち込んで立ち直れる自分になることができました。あのときの失敗があったからこそ今の自分があると思います。

# こんにちは赤ちゃん

No.719



しおや みなと くん

1月30日、元気な産声をあげて生まれてきてくれた湊士。とても寒い時期に少し小さめに生まれてきた湊士は病院内で唯一、帽子を被って湯たんぽを入れてもらって温度調整をして

いたね。今ではとても大きくなり、病院で被っていたあの帽子は小さくて被れなくなつたね。毎日ニコニコしてくれてパパママ、みんな可愛い湊士の笑顔にメロメロだよ！  
名前の通り、人気者で武士のように男らしくたくましく元気に大きくなってね☆  
生まれてきてくれてありがとう♪

(余野)

お父さん  
お母さん

塩屋

恵一  
美沙

No.718



さとう だいち くん

こんにちは、佐藤大知です。平成26年1月16日に2690gで生まれました。今1番のお気に入り家族のみんなとお話することなんだ。  
あとね、おじいちゃんと寝返

りの練習をするのもとっても楽しいんだよ。もう少しでできそうだから楽しみに待っていてね。3つ上の将斗お兄ちゃんが幼稚園から帰ってくると、嬉しくて手足をバタバタさせちゃうんだ。それにいつも遊んでくれるんだよ！ママはヒヤヒヤしながら見てるけどね。  
お兄ちゃんともっとたくさん遊べるよう、早く大きくなるから待っていてね☆

(秋田)

お父さん  
お母さん

佐藤 肇  
真理子

## 親バカ日誌 vol.244

上小口

前田 主税さん  
浩子さん



○月×日 和希をひざから降ろすと今度は稜子が近づいて来てするっとひざの上へ。「どうしたの？」って聞くと「和くんが降りたから次は私の番だよ」って。順番待っていてくれたんだね、ありがとうお姉ちゃん。

○月×日 泣いてしまった稜子をなぐさめに來て背中をトント



ンする和希。やさしい男の人はもてるっていうから将来が楽しみだな。でもお姉ちゃんが泣いた原因は、和希が噛んだからなんですけど…(笑)。

○月×日 和希の世話を頼むと「私、稜子ママだから！」と嬉しそうに面倒を見てくれるのでママは大助かり。

パパと稜子と和希の3人でお風呂に入る時は、稜子が和希の体を洗ってくれるようで、大きくなつたんだなあとお父さんも感動しています。



## 編集後記

集団がん検診の申し込みをしました。毎年関心はあるものの、目先の忙しさにつつい先送り…。安心して健康な生活を送るためにも、今後毎年1度は受診したいです。

(か)

庭木に巣を作ったひよどりにも赤ちゃんが生まれました。親鳥がいない間に肩車してのぞきこんだり、写真を撮ったり…。わが家も束の間盛り上がりました。10日程していつの間にか巣が空っぽになりました。今頃元気にどこかの空を飛び回っていることでしょう。

(コウ)

地域振興課 ☎95-1111 内線117 ☎95-5721

大口町ホームページ <http://www.town.oguchi.aichi.jp/>

Eメールアドレス [chiiki@town.oguchi.lg.jp](mailto:chiiki@town.oguchi.lg.jp)

発行 大口町 〒480-0144 大口町下小口七丁目155番地

編集 広報編集委員会・大口町NPO登録団体ZOOM・地域振興課

人口 計 22,969人

(6月1日現在)

世帯数

22,969人

8,525世帯 (前月比 +3世帯)

男性 11,667人 (前月比 -1人)

女性 11,302人 (前月比 +2人)

広報おおぐちは再生紙を使用しています。